分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
共通総合科目	1000・1001・1002・1003・1004・1005・1006・1007	キャリアデザイン	奈良　玲子	1年	2	外資系企業における勤務を有する。	外資系企業での経験を活かし、女性がキャリアを築くためのプロセスや実践的な方法の取得を目指す。更に他者とのコミュニケーションを通じて自分自身を深く理解する力を養いながら、受講生一人ひとりが、これからの人生や仕事を前向きに捉えることが出来るような授業を展開する。
共通総合科目	1070 1090	社会貢献とボランティア 社会貢献と実践	奈良　玲子／金子　伊樹	1年	2	外資系企業勤務経験を有する。	企業勤務の経験から得た知識やスキルを活かし、受講生自らが問題解決に取り組み、他者と協力することを経て実践的な価値観、社会的責任を認識し、社会との繋がりを実感できるような授業を展開する。
共通総合科目	1071・1072・1073	AI・データサイエンス基礎	鬘谷　要	1年	2	企業向けソフトウエア開発、パソコンスクール講師の経験	実務経験を活かし、短時間で合理的にパソコンスキルを向上させる方法を説く。
共通総合科目	1113	日本の美術	生田　裕人	1年	2	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として長く携わってきた。	作品鑑賞を通じて、絵画表現や造形表現において「表現とは何か」について学ぶ糸口を提示し学習を支援する。
共通総合科目	1114	西洋の美術	生田　裕人	1年	2	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として長く携わってきた。	作品鑑賞を通じて、絵画表現や造形表現において「表現とは何か」について学ぶ糸口を提示し学習を支援する。
共通総合科目	1117	手書き文字の世界	中村　拓也	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	経験を生かして共通教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1118	手書き文字の世界	歳森　芳樹	1年		書家であり、また書の指導経験を有する	経験を生かして共通教育科目として日本の文化である書の魅力を体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1119・1120	漢字・かな文字の変遷	三根　良治	1年	2	高等学校の書道教諭、書家として指導経験を有する。	共通教育科目として日本の文化である書表現の魅力を伝え体験させ、理解に導く科目である。
共通総合科目	1200・1201・1202	日本国憲法	日野　勝吾	1年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。	実務上、生起する法的問題を中心にして、受講者との双方向性を踏まえながら、講義を展開し、法的思考力（リーガルマインド）を身につける。
共通総合科目	1203・1204	憲法と人権	日野　勝吾	1年	2	国家公務員・独立行政法人職員の経験を有する教員が、法理論と実務の架橋を念頭に置き、アクチュアルな法的問題について講義を展開する。	実務上、生起する法的問題を中心にして、受講者との双方向性を踏まえながら、講義を展開し、法的思考力（リーガルマインド）を身につける。
共通総合科目	1217・1218	家族と福祉	岡本　秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の制度や援助についての授業を行う。
共通総合科目	1303・1304	ファッションの文化	織田　奈緒子	1年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作の実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して講義する科目である。
共通総合科目	1305・1306・1307	色彩の科学	鬘谷　要	1年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務に従事した経験	経験を活かして物体の色と光の関係、ものが見える仕組み等を解説している

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
共通総合科目	1311	社会福祉の展望	岸田　宏司	１年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を、授業で学ぶ理論、法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
共通総合科目	1312	加齢と高齢者の科学	岸田　宏司	１年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
共通総合科目	1315	生活にいかす化学	鬘谷　要	１年	2	企業で有機合成化学の研究開発業務に従事した	経験を活かして様々な化学物質がどのように設計され生産され日常に役立っているかを説いている。
共通総合科目	1351	化学	鬘谷　要	１年	2	企業で有機合成化学の研究開発業務に従事した	経験を活かして様々な化学物質がどのように設計され生産され日常に役立っているかを説いている。
共通総合科目	1317	数理と発想	鬘谷　要	１年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務および計算化学，更に薬剤開発に従事した。また、企業の生産管理システムの設計、開発の経験を持つ。	その経験を活かし数学が現代の生活にコンピュータを介して非常に役立っていることを、非接触ICチップ、気象予測、AI等の具体例から紹介している。
共通総合科目	1318・1319	看護の知識	竹内　久美子／河村　秋／筧　亮子／桑原　里実	１年	2	医療機関等での実務経験を有する	看護実践経験や教育経験の中で得た具体的なエピソード等を含めて実践的に教授する
共通総合科目	1400	心理の科学	田中　佑樹	１年	2	公認心理師・臨床心理士として、ストレスマネジメントや心理的支援の実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、心の健康を保つための理論や各種技法に関して解説する。
共通総合科目	1401	心理の科学	田中　道弘	１年		児童相談所から派遣される、不登校児童・生徒を対象とした14年間にわたるメンタルフレンド経験。	不登校の児童・生徒の問題については、実践的な立場も踏まえながら説明する。
共通総合科目	1411	現代の教育	菱田　隆昭	１年	2	中学・高校での社会科教員としての実務経験を有する。	実務経験を生かして今日の学校現場が抱える課題について、実際の事例を基に理解を深める授業を行う。
共通総合科目	1416・1417	女性と美容	金子　健彦／佐藤　潔	１年	2	（金子）皮膚科の臨床医の実務経験を有する・（佐藤）皮膚の基礎研究の実務経験を有する	金子は皮膚科臨床医の経験を生かして、正常な皮膚の構造と病態を解説し、佐藤は基礎医学研究者の経験を生かして解説する。
共通総合科目	1790	日本語ａ－Ⅰ	川崎　つぶら	１年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の１対１の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして、具体的に大学生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目	1791	日本語ａ－Ⅱ	川崎　つぶら	１年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の１対１の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして、具体的に大学生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目	1792	日本語ｂ－Ⅰ	川崎　つぶら	１年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の１対１の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして、具体的に大学生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目	1793	日本語ｂ－Ⅱ	川崎　つぶら	１年	1	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の１対１の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして、具体的に大学生活に活用可能な講義を行う。
共通総合科目 集計					46		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2021	日本語学概説Ⅰ	松崎　安子	2年	2	工業高等専門学校本科での国語科、日本文学を担当。同 専攻科では日本語表現法を担当。	いち言語としての日本語を客観的態度で見直す態度を養ってもらえるよう、現象観察の機会を小課題として複数回設ける。
日本文学文化学科	2022	日本語学概説Ⅱ	松崎　安子	2年	2	工業高等専門学校本科での国語科、日本文学を担当。同 専攻科では日本語表現法を担当。	いち言語としての日本語を客観的態度で見直す態度を養ってもらえるよう、現象観察の機会を小課題として複数回設ける。
日本文学文化学科	2030	中国書道史Ⅰ	中村　拓也	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2031	中国書道史Ⅱ	中村　拓也	2年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして中国の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2032	日本書道史Ⅰ	川合　広太郎	2年	2	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また日本書道史に関する研究を行っている。	教員がその経験を生かして日本の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2033	日本書道史Ⅱ	川合　広太郎	2年	2	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また日本書道史に関する研究を行っている。	教員がその経験を生かして日本の書道の歴史について概観させ、理解に導く科目である。
日本文学文化学科	2034	書表現（文房四宝）	吉山　さやか	1年	2	書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2036	古筆学	川合　広太郎	2年	2	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また日本書道史に関する研究を行っている。	経験を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2038	美術史Ⅱ	瀧　良介	1年	2	博物館・美術館学芸員としての経験を有する。	日本で西洋美術作品に親しむことのできる美術館や展示の楽しみ方についても適宜言及する。
日本文学文化学科	2041	情報コミュニケーション	青柳　秀俊	1年	2	大手ゲーム会社にて、多くのタイトル開発（複数の特許出願含む）、開発支援業務、Apple/Googleなどのプラットフォーマーとの契約・交渉業務など幅広く従事。直近参画タイトルではEMMY賞を受賞。	技術の裏に流れる本質を理解し、新しいビジネスアイデアを考えられるようになる面白さ・楽しさを伝える。
日本文学文化学科	2042	現代文化論	仁藤　潤	2年	2	アニメーション制作の現場において、撮影の経験。	アニメーション制作の現場においての経験から、現場で行われる具体的な知識の解説も行う。
日本文学文化学科	5110	博物館概論	加藤　紫識	2年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料収集、管理、公開、教育普及などの業務を担当した実務経験を有する。	実務経験を活かして博物館の全体的な概説および現代社会における博物館の現状や課題を具体的に解説する。
日本文学文化学科	5112	博物館情報・メディア論	加藤　紫識	2年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料データの管理や文化財記録映像制作に関わった実務経験を有する。	実務経験を活かして、博物館における情報機器の活用実態や情報公開、展示に関わる法規を解説する。
日本文学文化学科	2063	書写Ⅰ	吉山　さやか	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	指導経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。
日本文学文化学科	2064	書写Ⅱ	吉山　さやか	1年	2	書家であり、また書の指導経験を有する	指導経験を生かして中学校国語免許取得のため、書写指導の方法を指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2065	楷書法	吉山　さやか	1年	2	受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、楷書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2066	かな書法Ⅰ	川合　広太郎	1年	2	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また書に関する研究を行っている。	教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2067	行書法	吉山　さやか	2年	2	書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、行書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2068	漢字かなまじり書法	歳森　芳樹	2年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、漢字かな交じり書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2069	ファインアート	生田　裕人	1年	2	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として従事、実技指導を行ってきた。	油彩画の基礎技法の着実な修得を推し進め、様々なモチーフと表現意図に応じた描画活動を支援する。
日本文学文化学科	2070	マンガ創作基礎	飯島　明子	1年	2	商業マンガ家として活躍	商業マンガ家の経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2071・2072	デッサン基礎	小松　優子	1年	1	造形作家として活動し、国内外で多くの展覧会歴を有し、また米国の大学での教歴も有する	経験とスキルを生かしてデッサンを効果的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2073	創作の基礎	仁藤　潤	1年	1	映像制作の現場において、撮影、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	映像制作やデザインの現場経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2074	コンピュータ・アート基礎	仁藤　潤	2年	2	映像制作の現場において、撮影の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	映像制作やデザインの現場経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2075	表現実践演習Ⅰ	秋元　紀子	2年	2	舞台、映画、テレビ、ラジオなどに多数出演。プロダクションや専門学校の講師。「秋元紀子ひとり語り」の公演とラジオのパーソナリティーを続けている。	戯曲から、他人の体験や人間関係を伝える。演技の技術や表現を実践し、コミニュケーション能力を高め、面接に有利な教育を行う。
日本文学文化学科	2099	日本語学特殊演習Ⅰ	間淵　洋子	3年	2	話し言葉、書き言葉、歴史資料のコーパス（言葉のデータベース）の設計・構築に携わった。	（自身が開発に関わったデータベースを含めた）データを用いた日本語研究の方法について、実践的に授業を行う。
日本文学文化学科	2104	草書法	三根　良治	3年	2	高等学校の書道教諭、書家として指導経験を有する。	専門教育科目として、日本の文化である書の魅力を体験させ、自分自身の書を理解させる。
日本文学文化学科	2106	鑑賞	歳森　芳樹	3年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2107	隷書法	中村　拓也	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい、隷書の書法実技を指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2108	篆書法	中村　拓也	3年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また高等学校教員としての実務経験を有する	書家の経験や実務経験を生かして学書の方法論にしたがい、篆書の書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2109	かな書法Ⅱ	川合　広太郎	3年	2	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また書に関する研究を行っている。	教員がその経験を生かして学書の方法論にしたがい、かなの書法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2110	創作かな	川合　広太郎	4年	2	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かしてかな作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	2111	創作漢字	中村　拓也	4年	2	多数の受賞歴を有する書家であり、また書に関する研究者でもある教員が	その経験を生かして漢字作品を創作するための方法論を指導する科目である。
日本文学文化学科	2114	表現特殊演習Ⅱ	生田　裕人	3年	2	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として従事、実技指導を行ってきたほか、公募展等の運営・審査に携わってきた。	描画表現と技法の指導、構想・イメージの作品化と画面構成・絵作りの指導
日本文学文化学科	2126	国語科教育論Ⅰ	大塚　千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして国語科の課題について対応できる知識・技能を修得させるため実践演習等を通して指導する。
日本文学文化学科	2127	国語科教育論Ⅱ	大塚　千紗子	2年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして具体的な指導案作成や模擬授業を実施し、教師としての教材研究能力と実践的指導力とを修得させる。
日本文学文化学科	2128	国語科教育法Ⅰ	大塚　千紗子	3年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして、自ら学び問い続けられる国語科教員を養成するため、複数の指導案作成と模擬授業を実施して教材開発能力と実践的指導力とを修得させる。
日本文学文化学科	2129	国語科教育法Ⅱ	大塚　千紗子	3年	2	中学校・高等学校での国語科教員として実務経験を有する。	その実務経験を生かして、自ら学び問い続けられる国語科教員を養成するため、複数の指導案作成と模擬授業を実施して教材開発能力と実践的指導力とを修得させる。
日本文学文化学科	2130	書道科教育法Ⅰ	吉山　さやか	3年	2	高等学校芸術科（書道）教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして高等学校芸術科（書道）教員としての指導方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2131	書道科教育法Ⅱ	吉山　さやか	3年	2	高等学校芸術科（書道）教員としての実務経験を有する	実務経験を生かして高等学校芸術科（書道）教員としての指導方法を実践的に指導する科目である。
日本文学文化学科	2150	篆刻・刻字	河西　護	3年	2	書家であり、書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい篆刻の技法実技を指導する科目である。
日本文学文化学科	2151	法帖題跋	中村　拓也	3年	2	書家であり、また書に関する研究	書家の経験・研究を生かして学書の方法論にしたがい書学の分野を指導する科目である。
日本文学文化学科	2152	書道研修	川合　広太郎	3年	2	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また書に関する研究を行っている。	書道史上重要な史跡・資料を実見することの重要さを知る。本格的な書の世界への関心を高める。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2153	書道特殊演習Ⅰ	川合　広太郎	3年	1	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また書に関する研究を行っている。	倣書について理論と実技を指導する。
日本文学文化学科	2154	書道特殊演習Ⅱ	川合　広太郎	4年	1	高等学校教員の経験があり多数の受賞歴を有する書家。また書に関する研究を行っている。	書家の経験・研究を生かして書における創作について理論と実技を指導する。
日本文学文化学科	2155	書道展示演習	中村　拓也	4年	2	高等学校教員の経験を有す。展覧会運営業務経験を有す。	展覧会の企画、運営について必要な工程について指導を行う。また展示作品の表具や陳列計画についても併せて指導する。
日本文学文化学科	2170	アニメーション学	仁藤　潤	3年	2	アニメーション制作の現場において撮影の経験を有する	アニメーション制作現場の経験から、現場で行われる具体的な知識を踏まえ解説を行う。
日本文学文化学科	2171	デジタル・ゲーム学	山本　貴光	3年	2	コーエー（現コーエーテクモゲームス）、モブキャストゲームスで、プログラマー、プランナー、教育担当者としてゲーム開発に従事。また、専門学校や大学でゲーム開発やゲーム学に関する教育を行ってきました。	ゲームの構造や開発について、作り手・売り手の視点からの知見を提供します。
日本文学文化学科	2173	現代アート論Ⅰ	仁藤　潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2174	現代アート論Ⅱ	仁藤　潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2175	ポピュラーカルチャーⅠ	仁藤　潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2176	ポピュラーカルチャーⅡ	仁藤　潤	3年	2	映像制作の現場において、撮影、造形、監督の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2178	マンガ創作応用	飯島　明子	3年	1	商業マンガ家として活躍	商業マンガ家の経験を生かしてマンガ制作実技の方法論と技能を指導する科目である。
日本文学文化学科	2179	デッサン応用	生田　裕人	3年	1	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として従事、実技指導を行ってきた。	モチーフから表現のポイントを見出す工夫や質感、量感、空間表現等デッサンの技法の着実な修得を推し進め、描画活動を支援する。
日本文学文化学科	2181	コンピュータ・アート応用	仁藤　潤	3年	1	映像制作の現場において、撮影の経験。デザインの現場において、グラフィックデザイン、アートディレクション、クリエイティブディレクションの経験。	現場の経験から、現場で行われる具体的な技術の解説を行う。
日本文学文化学科	2182	油彩画応用Ⅰ	生田　裕人	3年	1	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として従事、実技指導を行ってきたほか、公募展等の運営・審査に携わってきた。	描画表現と技法の工夫の指導、構想・イメージの作品化と画面構成・絵作りの指導

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
日本文学文化学科	2183	油彩画応用Ⅱ	生田　裕人	3 年	1	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として従事、実技指導を行ってきたほか、公募展等の運営・審査に携わってきた。	描画表現と技法の工夫の指導、構想・イメージの作品化と画面構成・絵作りの指導
日本文学文化学科	2184	立体造形	生田　裕人	3 年	1	高等学校美術・工芸教育に公立高校教諭として従事、実技指導を行ってきた。	立体感覚の修練と表現の工夫の指導、構想・イメージの作品化と造形技法の指導
日本文学文化学科 集計					106		
人文学部　日本文学文化学科（共通総合科目＋専門教育科目）　総計					152		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
心理学科	2302	臨床心理学概論	田中　佑樹／酒井　久実代／矢口　大雄	1年	2	公認心理師あるい臨床心理士として心理学的支援を行ってきた経験のある教員による講義科目である。	実務経験を活かして、心理学的支援の事例を取り入れながら、臨床心理学の基礎を解説する。
心理学科	2308	臨床心理演習（心理演習）	酒井　久実代／田中　佑樹／矢口　大雄／髙梨　一彦／佐瀬　竜一	3年	2	臨床心理士／公認心理師として心理支援を行った経験のある教員による心理演習科目である。	心理学的支援の経験をもとに、コミュニケーション、心理検査、心理面接等を体験的に理解できるように授業を行う。
心理学科	2314	心理学演習ⅠF	不開講	3年	2	臨床心理士、公認心理師として、心理学的支援を行っている。	心の健康教育の一環として、自分のこころを振り返るミニ・フォーカシングを授業の最初に行う。
心理学科	2315	心理学演習ⅠG	田中　佑樹	3年	2	公認心理師・臨床心理士として、医療機関等において認知行動療法の実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、認知行動療法の理論と実際に関して解説する。
心理学科	2322	心理学演習ⅡF	不開講	3年	2	臨床心理士・公認心理師として、心理学的支援を行っている。	心の健康教育の一環として、毎回の授業開始時に、自分のこころを振り返る「ミニ・フォーカシング」を行う。
心理学科	2323	心理学演習ⅡG	田中　佑樹	3年	2	公認心理師・臨床心理士として、医療機関等において認知行動療法の実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、実践に還元しうる研究計画を立案できるように指導する。
心理学科	2333	ストレス心理学	中澤　佳奈子	1年	2	医療機関において臨床心理士・公認心理師として臨床心理業務を実践してきた経験を有する。	ストレスマネジメントの臨床実践経験を活かし，ストレスの文脈からの自己理解を深め，心身ともに健康に大学生活を送るためのストレスマネジメント・セルフケアについて実践的な授業を行う。
心理学科	2336	発達心理学	春日　文	1年	2	病院、教育機関の臨床心理士としての実務経験	プライバシーに十分配慮した上で、実務経験での事例も紹介し、各発達段階の特徴の理解を深められるように解説をする。
心理学科	2337	司法・犯罪心理学	中澤　佳奈子	1年	2	犯罪等によりPTSDを発症した患者についての研究や，臨床心理士・公認心理師資格を持つ精神鑑定補助員として，被鑑定人に対し面接や心理検査を実施した経験を有する。	犯罪加害者を対象とした面接や治療プログラムの開発，医療観察法制度の大規模調査研究の経験を活かし，司法・犯罪領域における心理職の役割や活動，職業倫理について実践的な授業を行う。
心理学科	2339	災害心理学	藤井　淳子	1年	2	福島県緊急派遣スクールカウンセラー、および航空自衛隊心理療法士	大きなストレスによる影響と，その心理的回復過程，支援の際の注意点などについて具体的な例を示しながら解説する。
心理学科	2342	神経・生理心理学	川﨑　勝義	2年	2	国研や大学において、ヒトや動物を使った学習・記憶、情動、ストレス、養育行動などの行動生理学、行動薬理学の実験を専門とする研究経験を持つ。	その経験を生かして、実際の具体的な実験方法などについても詳しく説明しながら、脳と行動（こころ）との関係について講義する。
心理学科	2343	心理学的支援法Ⅰ	酒井　久実代	2年	2	臨床心理士／公認心理師として心理学的支援の経験を有する。	実務経験を活かして心理学的支援法の基礎的な理論について解説する。インテーク面接の指導を行う。
心理学科	2345	青年心理学	池田　幸恭	2年	2	中学校での相談員経験を有する。	経験を生かして学校現場等の事例も踏まえ、青年期の心理と発達についての授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
心理学科	2346	教育・学校心理学（教育）	田口　久美子	2 年	2	学童クラブにおいて、障害のある子どもの発達相談を行い、指導員に対して育成上の助言を行っている。	その経験を活かして、障害のある子どものケースや実践例を紹介し、障害の理解を促進する教育教育をおこなっている。
心理学科	2347	心理学的支援法 II	酒井　久実代／矢口　大雄／田中　佑樹	2 年	2	公認心理師・臨床心理士としてのカウンセラー経験を有する教員による科目である。	カウンセリングの技法を細かく分けて、一つ一つ練習する機会を設け、身に付けられるように指導する。
心理学科	2348	心理的アセスメント	矢口　大雄／酒井　久実代	2 年	2	臨床心理士／公認心理師として、心理臨床の現場での心理的アセスメントの実践経験がある。	実務経験を活かして、実践例を取り上げながら、心理検査の体験を含め、心理的アセスメントの基本について解説する。
心理学科	2351	コミュニケーション心理学	河田　美智子	2 年	2	アセスメントツール，研修プログラム，通信教育教材の開発。	授業内で簡易アセスメントの体験を行う。
心理学科	2352	社会・集団・家族心理学（家族）	矢口　大雄	3 年	2	公認心理師・臨床心理士として、家族支援の経験を有する教員による講義科目である。	その実践経験を活かして家族心理学の基礎について解説する。
心理学科	2353	成人・老年心理学	矢口　大雄	3 年	2	公認心理師・臨床心理士としてカウンセラー経験を有し、高齢者臨床においても実践的研究の経験がある教員による講義科目である。	その実践的な経験を活かして、成人・老年心理学の基礎について解説する。
心理学科	2354	障害者・障害児心理学	田口　久美子	3 年	2	学童保育所において、障害のある子どもに対し発達相談を行っている。	上記の経験を生かして、フィールドで得られた知見により障害のある子どもの困難を説明し、支援や教育の方法を講義する。
心理学科	2355	教育・学校心理学（学校）	酒井　久実代	3 年	2	臨床心理士・公認心理師の資格を持ち、教育分野でのカウンセラーの経験を有する教員による講義科目である。	カウンセラーとして経験した事例などを取り上げながら、教育現場で生じている課題とその支援について解説する。
心理学科	2357	女性の生涯発達心理学	河田　美智子	3 年	2	アセスメントツール，研修プログラム，通信教育教材の開発。キャリアコンサルタント資格取得の必読書である書籍の執筆。	授業内で簡易アセスメントの体験やキャリアカウンセリング事例を扱う。
心理学科	2358	健康・医療心理学	田中　佑樹	3 年	2	医療機関等において公認心理師としての実践に従事してきた経験を有する。	その実務経験を活用して、保健医療分野における公認心理師の活動の実際に関して解説する。
心理学科	2359	福祉心理学	堀川　柚	3 年	2	法人や企業における療育施設勤務、放課後等デイサービス勤務、学生相談室勤務等を有する教員が担当する。	実務経験を活かして、知識と実際の支援の繋がり（例えば、障害者への心理的支援にはどういった方略があるか、実際に支援をする際に勘所になるところはどこか等）を意識した講義を展開する。
心理学科	2361	公認心理師の職責	佐瀬　竜一／田中　佑樹	3 年	2	公認心理師としての実務に従事した経験を有する。	その実務経験を生かして公認心理師を含む対人援助・対人サービスにおける職務の実際や留意点について実践的に解説する。
心理学科	2362	関係行政論	柴野　荘一	3 年	2	病院・歯科診療所における歯科診療、および在宅における歯科診療の実務経験を有する	経験を活かし、臨床現場での具体例等を交えながら、本授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
心理学科	2363	人体の構造と機能及び疾病	木村　光利	4 年	2	大学病院・小児医療センター等で外科医師として診療に従事してきた経験を有する。	その経験を生かして、診療における各疾患の状況（実際の患者などで見られる事柄）なども踏まえて、講義をする。
心理学科	2364	精神疾患とその治療	白井　優	4 年	2	現役精神科医として多文化メンタルクリニック、公立小中学校、外資系民間企業等で診療及び教育研修を行っている。	ブループリント上の要件を網羅するだけでなく、メンタルヘルスに関する知識がいかに多様な領域で役に立つかを実際の臨床現場での知見を基に講義する。
心理学科	2365	心理学実験	市村　美帆／髙梨　一彦／佐瀬　竜一／池田　幸恭／小沢哲史	3 年	2	担当教員の1名は病院職員として高次脳機能障害の記憶検査を担当した経験を有する	経験を活かして記憶についての実験実習を指導する種目のある科目である。
心理学科	2366	心理学実験事後指導	市村　美帆／髙梨　一彦／佐瀬　竜一／池田　幸恭／小沢哲史	3 年	2	担当教員の1名は病院職員として高次脳機能障害の記憶検査を担当した経験を有する	経験を活かして記憶についての実験実習を指導する種目のある科目である。
心理学科	2368	臨床心理実習Ⅱ(心理実習)	田中　佑樹／酒井　久実代／矢口　大雄／田口　久美子	4 年	2	臨床心理士/公認心理師などとして臨床やカウンセラー経験を有する教員による実習科目である。	心理学的支援の実際について実践的に指導する。実習報告書の作成、実習体験の発表について指導する。
心理学科	2369	発達臨床心理学実習	酒井　久実代／矢口　大雄／池田　幸恭／市村　美帆	4 年	1	臨床心理士/公認心理師としてカウンセラー経験を有する教員と青年心理学、社会心理学の実践研究の経験を有する教員による実習科目である。	経験を生かして学内外の実習において、発達・臨床的な問題について、多面的・多角的に考察する力が体験的に身につけられるように指導する。
心理学科 集計					63		
人文学部　心理学科(共通総合科目＋専門教育科目)　総計					109		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
こども発達学科	2500	こども発達学セミナー	小山　朝子／大神　優子／甲斐　万里子／金井　智恵子／上村　明／コン　ヒョンジュ／田代　和美／田島　大輔／中村　光絵／矢藤　誠慈郎／矢萩　恭子	１年	1	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する(授業分担者)。	保育・幼児教育について学ぶことの意義や留意事項、こどもについて探究する面白さについて具体的に教授する。
こども発達学科	2522・2523	こどもの健康と安全	鈴木　香代子	２年	2	看護師、保健師として、大学病院小児病棟、保育所での実務経験を有する。	保育士として必要な保健の知識・援助技術を実践に結び付けられるよう、保育場面でよくある事例を交えながら授業を展開していく。
こども発達学科	2524・2425	こどもの食と栄養	髙橋　佳子	３年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務、市町村等の調査協力および指導経験	その経験を生かして、保育に必要な食と栄養に関する基本的知識について指導する科目である。
こども発達学科	2526・2527	こどもと音楽Ⅰ	高畠　亜生	１年	2	作曲家、音楽大学講師として楽典や楽曲分析、作曲法等の音楽理論講義を担当している。演奏会企画運営や作品発表、音楽理論個人教授等の経験を有する	音楽の基礎理論を勉強しながら、最終的に何を具体的に実務研究していくか等の大きな目標を、各自が積極的に心に描けるように指導する。
こども発達学科	2530・2531	こどもと音楽Ⅲ	甲斐　万里子	２年	2	音楽家として演奏会企画や解説、個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を基に、西洋芸術音楽に限らず、世界の音楽や即興表現といった、保育現場で求められる音楽表現活動について指導する科目である。
こども発達学科	2532・2533・2534・2535・2536・2537・2538・2539・2541・2541・2542・2543・2544・2545	器楽演習Ⅰ	甲斐　万里子／明定　聡子／入江　薫子／増田　桃香／藤原　久子／佐藤　季里／佐藤　温子／目戸　郁衣／小野　綾香	１年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2546・2547・2548・2549・2550・2551・2552・2553・2554・2555・2556・2557・2558・2559	器楽演習Ⅱ	甲斐　万里子／明定　聡子／入江　薫子／増田　桃香／藤原　久子／佐藤　季里／目戸　郁衣／小野　綾香／高畠　亜生	１年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2560・2561・2562・2563・2564・2565・2566・2567・2568・2569・2570・2571・2572・2573	器楽演習Ⅲ	甲斐　万里子／明定　聡子／増田　桃香／藤原　久子／佐藤　季里／佐藤　温子／小野　綾香／高橋　淳子／高畠　亜生	２年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
こども発達学科	2574・2575・2576・2577・2578・2579・2580・2581・2582・2583・2584・2585・2586・2587	器楽演習Ⅳ	甲斐　万里子／明定　聡子／増田　桃香／藤原　久子／佐藤　季里／小野　綾香／高橋　淳子／高畠　亜生	2年	1	音楽家として演奏会や個人のピアノレッスン指導を行った経験を有する	経験を生かして保育現場で求められる音楽表現について、個別に指導する科目である。
こども発達学科	2588	こどもと造形	中村　光絵	2年	2	保育士として私立保育園勤務および保育所における造形教室講師の実務経験を有する教員が担当する。	保育士と造形教室講師の経験を生かして保育者として求められる造形に関する視点や知識・技能等を指導する科目である。
こども発達学科	2589・2590	保育内容の理解と展開Ⅰ	中村　光絵／甲斐　万里子	3年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2591・2592	保育内容の理解と展開Ⅱ	中村　光絵／甲斐　万里子	4年	2	中学校における教員経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的なあそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。
こども発達学科	2593	教育課程・保育の計画論	田島　大輔	2年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が計画および計画立案の遂行、全体的な計画の意味理解ができるよう授業を展開する科目である。
こども発達学科	2599	こどもと環境	田島　大輔	1年	1	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2600	こどもと言葉	矢萩　恭子	1年	1	幼稚園教諭あるいは養護学校未就園親子クラスの保育スタッフなど、保育・教育現場での実務経験を有する。	実務経験を活かして乳幼児の言葉の発達過程や児童文化財に関して、実践事例に即して解説・指導する。
こども発達学科	2601・2602	こどもと表現	中村　光絵	1年	1	保育士として私立保育園勤務の経験を有する教員が担当する。	保育士の経験を生かして保育者に求められる子どもの表現に関する基本的な考え方についての授業を行う。
こども発達学科	2603・2604	保育内容総論	矢萩　恭子	2年	2	幼稚園教諭あるいは養護学校未就園親子クラスの保育スタッフなど、保育・教育現場での実務経験を有する。	実務経験を活かして領域の相互関連性と保育の全体構造、保育の基本に基づく保育内容の展開と保育者の援助などに関し、実践事例に即して指導・解説する。
こども発達学科	2609・2610	保育内容（環境）の指導法	田島　大輔	3年	2	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が保育環境および保育の中での環境や、環境を通して行う教育の意味が理解できるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2611・2612	保育内容（言葉）の指導法	矢萩　恭子	1年	2	幼稚園教諭あるいは聾学校幼稚部や養護学校未就園親子クラスの保育スタッフなど、保育・教育現場での実務経験を有する。	実務経験を活かして乳幼児期の言葉の発達過程や、遊びや生活を通して総合的に指導する保育者の役割や援助、教材研究、指導計画の立案および実践演習などについて指導・解説する。
こども発達学科	2613・2614	保育内容（表現）の指導法	甲斐　万里子／中村　光絵	2年	2	中学校における「音楽」の担当経験を有する教員と保育士として保育園勤務経験を持つ教員が担当する。	保育者に求められる総合的な表現あそびに関する基礎的な知識・技術等を、実践的に指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
こども発達学科	2615	乳児保育Ⅰ	小山　朝子	2年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして3歳未満児の発育・発達を踏まえ保育内容と運営体制について解説し、保育実践するための専門的知識・技能を身につけられるよう指導する。
こども発達学科	2616・2617	乳児保育Ⅱ	小山　朝子	3年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして乳児の発育・発達を踏まえた保育内容と運営体制について解説し、保育実践するための専門的知識・技術を身につけられるように指導する。
こども発達学科	2618・2619	特別支援教育・保育	金井　智恵子	3年	2	実務経験を生かして、子どもや保護者の心理面の支援に関する授業を行う。	特別支援教育・保育に関わる子どもや保護者の事例検討を通じて、子どもの現状を明らかにして、対応の方法に触れる授業を行う。
こども発達学科	2625・2626	子育て支援演習	矢萩　恭子	3年	2	幼稚園教諭あるいは、養護学校未就園親子クラスの保育スタッフ、ゼミによる地域の子育て支援実践の場の企画・運営など、保育・教育現場での実務経験を有する。	実務経験を活かして保育の専門性に基づく保護者支援、子育て支援に関する内容と方法を、実践事例に即して指導・解説する。
こども発達学科	2627・2628	保育・教育相談の基礎	金井　智恵子	4年	2	実務経験を生かして、子どもと保護者支援に関する授業を行う。	事例等を通じて、子どもと保護者に対する相談援助の基本的な知識や技術の方法について触れる授業を行う。
こども発達学科	2629・2630	こどもの理解と援助	小山　朝子	4年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かし、子どもの理解と援助の実際について取り上げながら、よりよい保育方法を見出したり、子ども理解の深まりにつながるように検討していく。
こども発達学科	2631	幼稚園実習Ⅰの指導	小山　朝子／大神　優子／田島　大輔	2年	1	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。
こども発達学科	2632	幼稚園実習Ⅰ	小山　朝子／大神　優子／田島　大輔／甲斐　万里子／上村　明／金井　智恵子／コンヒョンジュ／田代　和美／中村　光絵／矢藤　誠慈郎／矢萩　恭子	2年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。
こども発達学科	2633	幼稚園実習Ⅱの指導	田島　大輔／小山　朝子	3年	1	国公立及び私立幼稚園・認定こども園の教員・保育者として様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2634	幼稚園実習Ⅱ	田島　大輔／小山　朝子／大神　優子／甲斐　万里子／上村　明／金井　智恵子／コンヒョンジュ／田代　和美／中村　光絵／矢藤　誠慈郎／矢萩　恭子	4年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2635・2636	保育所実習Ⅰの指導	小山　朝子／田島　大輔／大神　優子	2年	1	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
こども発達学科	2637	保育所実習Ⅰ	小山　朝子／田島　大輔／大神　優子／甲斐　万里子／上村　明／金井　智恵子／コン　ヒョンジュ／田代　和美／中村　光絵／矢藤　誠慈郎／矢萩　恭子	3年	2	公立保育所保育士として実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開していく。
こども発達学科	2641・2642	保育所実習Ⅱの指導	田島　大輔／小山　朝子／田代　和美	4年	1	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科	2643	保育所実習Ⅱ	田島　大輔／小山　朝子／田代　和美／大神　優子／甲斐　万里子／上村　明／金井　智恵子／コン　ヒョンジュ／中村　光絵／矢藤　誠慈郎／矢萩　恭子	4年	2	国公立及び私立幼稚園、認定こども園の教員・保育者としての様々な実務経験を有する	経験を活かして、学生が実習準備および実習の遂行ができるよう授業を展開し、指導する科目である。
こども発達学科 集計					56		
人文学部　こども発達学科（共通総合科目＋専門教育科目）　総計					102		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
国際学部共通	3013	実践韓国語Ⅰ	金　範洙	1年	2	同時通訳・司法通訳人	通訳・翻訳の技法を取り入れた実践的な韓国語トレーニングを行う。
国際学部共通	3014	実践韓国語Ⅱ	金　範洙	2年	2	同時通訳・司法通訳人	通訳・翻訳の技法を取り入れた実践的な韓国語トレーニングを行う。
国際学部共通	3021	国際社会文化の基礎（現代経済）	藤丸　麻紀	1年	2	国際会議の調査事務局の研究員としての経験を有する	経験を生かして国際経済の実情と理論についての授業を行う.
国際学部共通 集計					6		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
英語コミュニケーション学科	3104	ベーシック・リーディング	リック・ロマンコ	1年	2	The instructor has 25 years experience teaching English in Japan.	Students focus on improving reading skills but will also use and improve their writing, speaking and listening skills.
英語コミュニケーション学科	3134	外国語としての日本語Ⅰ	川崎　つぶら	3年	2	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の１対１の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして「外国語としての日本語」の基礎を教える科目である
英語コミュニケーション学科	3135	外国語としての日本語Ⅱ	川崎　つぶら	3年	2	国内外の大学や日本語学校における日本語教育の集団授業実務経験、および国内における外国人ビジネスマン相手の１対１の授業経験を有する。	国内外での多様な学習者に対する日本語教育の経験を活かして「外国語としての日本語」の基礎を教える科目である。
英語コミュニケーション学科	3141	チュートリアル英語Ⅰ	リック・ロマンコ	3年	2	The instructor has 25 years experience teaching English in Japan.	The aim of the course is to develop students world knowledge, research skills and presentation skills.
英語コミュニケーション学科	3150	日英語比較演習（翻訳・通訳）	坪野　圭介	2年	2	一般書、文芸書、研究書等さまざまなジャンルの書籍翻訳者としてとして実務経験を有している。	文芸作品の翻訳に必要な技術を授業において、講義および添削を通して具体的・実践的に伝える。
英語コミュニケーション学科	3179	英語科教育論Ⅰ	藤吉　大介	2年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と，私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして，学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科	3180	英語科教育論Ⅱ	藤吉　大介	2年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と，私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして，学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科	3181	英語科教育法Ⅰ	藤吉　大介	3年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と，私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして，学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
英語コミュニケーション学科	3182	英語科教育法Ⅱ	藤吉　大介	３年	2	高等学校検定英語教科書編集員として『コミュニケーション英語』および『英語コミュニケーション』の教科書編集に携わってきた経験と，私立高校教員として授業を行ってきた経験を有する。	経験を活かして，学習指導要領の理解と、4技能の総合的・統合的指導方法をふまえた授業実践が可能になるように指導をする科目である。
英語コミュニケーション学科 集計					18		
国際学部　英語コミュニケーション学科（共通総合科目＋国際学部共通科目＋専門教育科目）　総計					70		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
国際学科	3304	グローバル社会と文化Ａ	秦泉寺　友紀	２年	2	外務省専門調査員として在外公館での実務経験を有する	経験を生かして、日本文化の海外展開や人の移動などの観点を中心に、グローバル化について多角的に解説する科目である。
国際学科	3308	観光文化と分析	藤丸　麻紀	２年	2	シンクタンクで研究員としての勤務経験を有する	経験を生かして調査・研究に必要な分析方法を指導する科目である。
国際学科	3325	上級韓国語	金　範洙	２年	2	同時通訳・司法通訳人	通訳・翻訳の技法を取り入れた実践的な韓国語トレーニングを行う。
国際学科	3395	マーケティング論	藤丸　麻紀	２年	2	観光に関わる国際会議の調査事務局の仕事に従事し、調査・分析を行い、報告書作成や受託研究を行った。	分かりやすい調査・分析・報告書作成の技術を、実例を踏まえながら伝える。
国際学科 集計					8		
国際学部　国際学科（共通総合科目＋国際学部共通科目＋専門教育科目）　総計					60		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政学部共通	4000	家政学概論	熊谷　優子／大日　義晴／森本　美紀／桑原　里実／金指　有里佳／岡本　由希／池谷　真梨子／内野　礼子／丸谷　充子／星野　美穂子	1年	2	各専門教員は家政学の諸分野の教育経験を有する。	家政学が様々な分野の学問領域と関連していることから、幅広い可能性を有する学問であることを理解する教育を実施する。
家政学部共通	4001	家政学概論	熊谷　優子／大日　義晴／山本　高美／水野　一枝／金指　有里佳／岡本　由希／池谷　真梨子／内野　礼子／丸谷　充子／星野　美穂子	1年		各専門教員は家政学の諸分野の教育経験を有する。	家政学が様々な分野の学問領域と関連していることから幅広い可能性を有する学問であることを理解する教育を実施する。
家政学部共通 集計					2		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
服飾造形学科	4101	服飾造形概論	織田　奈緒子	1年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としてのデザイン・制作・スタイリングの実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して講義する科目である。
服飾造形学科	4103・4104	プレゼンテーション演習	鬘谷　要	2年	2	企業セミナー講師、各種審査委員としての経験を有する	訴求力のあるプレゼンテーション作成を指導する。発表者側と聴衆側双方の立場でプレゼンテーションに参加できるようになる。
服飾造形学科	4112	ファッション統計学	鬘谷　要	2年	2	企業および大学附置研究所において薬剤の開発に従事し、薬剤の効果を統計学的に評価した経験を持つ。	統計学が如何に生活に役に立つか、また統計学を過信してはいけないことを説く。
服飾造形学科	4114	アパレルデザイン論	森本　美紀	2年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして、商品企画においてデザイナー、パタンナーとともにブランドのコンセプトを構築し、デザイン、素材、色、数量、販売価格の決定をおこなった。	商品企画で実際に使用した資料を提示しながら、現場で体験したやりとりを共有し、臨場感のある授業を行う。
服飾造形学科	4117	アパレルグラフィック実習	鬘谷　要	3年	1	企業および大学付置研究所で計算化学（分子モデリングと描画）に従事した	経験を活かしコンピュータグラフィックスの基本から応用までを指導している
服飾造形学科	4118	アパレル企画論	森本　美紀	2年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして、商品企画からマーケテイング、ブランディング、販売促進を行い、また海外SPA企業のバイヤーとして日本のマーケットに促した商品の買い付けを行った。	商品企画で実際に使用した資料を提示しながら、現場で体験したやりとりを共有し、臨場感のある授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
服飾造形学科	4119	アパレル企画実習	森本　美紀	3年	1	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとして、ブランドの構築、シーズンテーマの設定、素材・カラー選定、店舗設計など行った。	実務経験を生かして情報収集・分析やトレンド分析、マーケット分析を基にどのように商品企画しているか事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4120	ファッションコーディネート概論	森本　美紀	2年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する	実務経験を生か して、年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例 を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4121	ファッションコーディネート演習	森本　美紀	3年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する。	実務経験を生かして年代別、テイスト別、地域別に、どのようなコーディネートが相応しいのか事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4122	マーケティング	森本　美紀	3年	2	アパレル企業のマーチャンダイザーとして新規ブランド立ち上げの実務経験を有する。	実務経験を生かしてどのようにマーケットを分析するべきか、事例を紹介しながら解説する。
服飾造形学科	4123	色彩学	鬘谷　要	3年	2	企業および大学付置研究所で分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かして物体の色と光の関係、ものが見える仕組み等を解説している
服飾造形学科	4124	服飾造形総合演習A	織田　奈緒子／下之角　千草	3年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して講義を行う。
服飾造形学科	4126	ファッションビジネス英会話	森本　美紀	4年	2	スペインのSPAブランドの日本支社のバイヤーとして現地での商品買い付けや日本のマーケット向けの商品企画の提案の交渉を英語で行った。	実務経験を生かし、ファッションビジネスで使える英会話をわかり易く解説していく。
服飾造形学科	4127	衣装ディスプレイ	森本　美紀	4年	2	アパレル企業の商品企画室でのマーチャンダイザーとしての実務経験を有する。	実務経験を生かして、理想的な店舗の展開に応しい事例を提示しながら解説する。
服飾造形学科	4137	立体構成学実習Ⅱ	織田　奈緒子	2年	1	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して、効率的、実践的に指導を行う。
服飾造形学科	4141・4142	アパレルCAD実習Ⅰ	下之角　千草	2年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	デザインパターン、工業用パターン、縫製仕様書作成に携わった経験を、講義及び実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4143・4144	アパレルCAD実習Ⅱ	下之角　千草	2年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	デザイナーパターン、工業用パターン、縫製仕様書作成に携わった経験を、講義及び実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4145・4146	アパレル生産実習Ⅰ	下之角　千草	2年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	オーダーメイド商品におけるパターン、仮縫い、試着補正。量産商品の縫製仕様書作成に携わった経験を実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4147	アパレル生産実習Ⅱ	下之角　千草	3年	1	パタンナー、生産管理としてアパレル企業勤務の実務経験を持つ	オーダーメイド商品におけるパターン、仮縫い、試着補正、量産商品の縫製仕様書作成に携わった経験を実践的授業にて教授する。
服飾造形学科	4148・4149	立体裁断Ⅰ	織田　奈緒子	2年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して、効率的、実践的に指導を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
服飾造形学科	4150・4151	立体裁断Ⅱ	織田　奈緒子	３年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	実務経験を活かしてデザイン・パターン・トレンド等のファッションの総合的な要素を加味して、効率的、実践的に指導を行う。
服飾造形学科	4152・4153	ニードルワークA	髙橋　良子	３年	1	他大学でも長年教授職等で勤務し服飾工芸等の科目を担当する。また、私立大学情報教育協会等の委員や各種コンテストの審査員等も務める。	大学の授業での情報機器活用や、長年教育現場で培ってきた教育方法を実践に生かす。審査員の経験からは学生作品の完成度の高い技術の習得をさせる。
服飾造形学科	4154・4155	ニードルワークB	髙橋　良子	３年	1	他大学での教員や私立大学情報教育協会等の専門委員を務める、また服飾工芸系の各種コンテスト審査員、生涯学習協会等の評議委員も務めた。	大学の授業での情報機器の活用や教育方法を教育実践に生かし、審査員の経験からは、より完成度が高い作品制作技術を習得させる。
服飾造形学科	4156	テキスタイルデザイン演習A	中山　雅紀	４年	2	ファッションデザイナーとのコラボで、ＣＧアートドレスをパリコレとＬＡのファッションショーへ出展。	コンピューターを使ったバーチャルな設計が、リアルに具現化する楽しさを知ってほしい。
服飾造形学科	4163	被服繊維学	鬘谷　要	１年	2	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かし繊維素材の性質、合成法や分析法、また生産について解説している
服飾造形学科	4164・4165	繊維学実験	鬘谷　要	１年	1	企業および大学付置研究所で高分子化学の研究と分光分析業務に従事した経験を有する	経験を活かし繊維素材の合成や分析法を説くのに、また実験の手技を指導している
服飾造形学科	4176	消費科学	藤田　雅夫	１年	2	アパレル・ファッション分野のシンクタンクにおいて、代表取締役として企業のマーケティングコンサルタント及び企業経営を経験	アパレル・ファッション分野の現状及び現代の消費者行動を、学生にとって理解しやすいように、具体的な実例を挙げながら授業をおこなう
服飾造形学科	4177	ファッションビジネスの世界	桑原　里実／織田　奈緒子	１年	2	パタンナーとしてアパレル企業勤務および衣装家としての実務経験を有する。	経験を生かして、素材メーカー、アパレル企業、NPO法人、現役のスタイリスト等実務経験者をゲスト講師に招き、業界の現状を紹介する。
服飾造形学科	4178	消費生活論	山田　晶子	２年	2	百貨店・セレクトショップ・百貨店系列シンクタンク・アパレルにて、販売・バイイング・マーケティング・商品企画支援等を担当。	業務において必要不可欠な商品企画への視点、消費者ニーズ（クレーム含む）への対応マインドを、被害事例を通して体感共有する。
服飾造形学科	4179	ファッション販売論	森本　美紀	３年	2	アパレルブランドの百貨店、専門店への出店において販売員に接客や商品知識について指導した。	優秀な販売員として、どのような技術と商品知識を持つべきかを解説する。
服飾造形学科	4502	家庭看護	竹内　久美子／中澤　明美／加藤　星花／石川　紀子／大堀　昇／久保　幸代	３年	2	看護師、保健師、助産師として施設内や家庭訪問による看護ケア経験を有する。	実務経験を活かし、家庭における心身の健康増進を目的とした看護を教授する科目である。
服飾造形学科	4507	家庭電気・機械と情報処理	鬘谷　要	３年	2	自動車部品の生産管理システムの設計・製作と大手電機メーカー家電販売会社勤務（非常勤）	経験を活かし自動車や家電品の設計思想、仕組みまた運転コストなどについて具体的に解説している
服飾造形学科 集計					54		
家政学部　服飾造形学科（共通総合科目＋家政学部共通科目＋専門教育科目）　総計					102		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4300・4301	公衆衛生学Ⅰ	熊谷　優子	1年	2	厚生労働行政官（獣医師）として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようにするための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4302・4303	公衆衛生学Ⅱ	熊谷　優子	2年	2	厚生労働行政官(獣医師)として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようにするための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4304	公衆衛生学Ⅲ	熊谷　優子／小野　太一	4年	2	厚生労働行政官として公衆衛生行政の実務経験を有する。	人々の健康の増進及び疾病の予防を環境や社会との関連で考えることのできるようにするための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4309・4310・4311	解剖生理学実験	清水　一彦	2年	1	国外の大学にて客員研究員として研究に従事	実験データの取り扱い方、プレゼンテーションの方法等を適宜説明する。
健康栄養学科	4312	栄養有機化学	本　三保子	1年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして生体を構成する有機化合物についての授業を行う。
健康栄養学科	4313・4314	生化学Ⅰ	本　三保子	1年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして摂取した栄養素の細胞内での代謝についての授業を行う。
健康栄養学科	4326・4327	臨床医学総論	原　光彦	2年	2	日本専門医機構小児科専門医、スポーツドクター、日本アレルギー学会専門医として、現在も診療を継続している。	実際に医療機関で行われている、各種疾患の診断や病態理解のための、必要な検査及び、検査結果の読み方なども解説する。
健康栄養学科	4470・4471	疾病の成り立ちⅠ	原　光彦	2年	2	日本専門医機構小児科専門医、スポーツドクター、日本アレルギー学会専門医として、現在も診療を継続している。	実際に医療機関で行われている、各種疾患の診断や病態理解のための、必要な検査及び、検査結果の読み方なども解説する。
健康栄養学科	4330・4331	臨床医学各論Ⅱ	原　光彦	2年	2	日本専門医機構小児科専門医、スポーツドクター、アレルギー専門医として診療経験があり、現在も小児科診療を継続している。	臨床経験を生かし、各種疾病の発症メカニズムや病態生理を正しく理解していただける様にわかりやすい授業を行う。
健康栄養学科	4474・4475	疾病の成り立ちⅢ	原　光彦	2年	2	日本専門医機構小児科専門医、スポーツドクター、アレルギー専門医として診療経験があり、現在も小児科診療を継続している。	臨床経験を生かし、各種疾病の発症メカニズムや病態生理を正しく理解していただける様にわかりやすい授業を行う。
健康栄養学科	4332	運動生理学	黒坂　裕香	3年	2	一般市民を対象とした健康維持増進のための運動指導や栄養指導の経験を有する。	その経験を活かして、栄養指導に加え運動を処方できるようになるために必要な理論的背景を講義する。
健康栄養学科	4333・4334・4335	運動処方論実習	永澤　貴昭／原　光彦	4年	1	医師としてスポーツ現場に携わった経験を有し、さらに研究教育経験を有する。病院、クリニックで管理栄養士として、栄養および運動の指導の経験を有し、さらにスポーツ現場でスポーツ栄養士としてアスリートへの栄養教育業務経験を有する。	健康指導に携わる管理栄養士を要請するための授業を行う。
健康栄養学科	4341・4342・4343	食品学実験Ⅱ（含加工実習）	池内　義弘	4年	1	乳業メーカーのISO認定試験所で食品の栄養成分および安全性分析に従事。国際酪農連盟(IDF)の委員としてCODEX試験法策定に関与した。	実験法の原理、目的に加え、国内法および国際規格への遵守が第三者的に認められるようなデータ取得時の注意点について指導する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4348・4349・4350	調理学実習	松井　幾子／柳澤　幸江	2年	1	病院給食施設での管理栄養士実務経験を有する	経験を生かし調理の科学的根拠を踏まえた栄養バランスに配慮した内容で、示範を含めた技術指導をする科目である。
健康栄養学科	4354	食品衛生学	熊谷　優子／岡田　由美子	1年	2	厚生労働行政官（獣医師）として食品安全行政の実務経験を有する	食品の安全を守るために必要な知識や技術を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4355・4356・4357	食品衛生学実験	熊谷　優子／黒木　香澄	1年	1	厚生労働行政官（獣医師）として食品安全行政の実務経験を有する	食品の安全を守るための知識や技術について理解を深めるための実験実習を行う。
健康栄養学科	4358	微生物学	熊谷　優子／関崎　勉	1年	2	厚生労働行政官（獣医師）として公衆衛生行政及び食品安全行政の実務経験を有する	微生物と疾病(感染症）及び食品（発酵など）の関係について理解するための知識を身に着ける教育を実施する。
健康栄養学科	4359	食品の加工と貯蔵	池内　義弘	3年	2	乳業メーカーにおいてナチュラルチーズ製造工場での実務を経験し、その後、品質保証部署で乳・乳製品の栄養成分分析及び安全性分析を担当した。	加工食品製造側の視点から、消費者に安全でおいしい製品を届けるためのポイントを、実経験と科学的根拠に基いて解説する。
健康栄養学科	4360	基礎栄養学概論	本　三保子	1年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養についての授業を行う。
健康栄養学科	4361・4362	基礎栄養学	本　三保子	2年	2	研究員として食品会社勤務の実務経験を有する	実務経験を生かして摂取した栄養素を生体内で利用し生命を維持する栄養についての授業を行う。
健康栄養学科	4363・4364	応用栄養学Ⅰ	松井　幾子	2年	2	病院および健診センターにおける管理栄養士の実務経験を有する	経験を生かし、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を踏まえた栄養管理法について、頻出する事例を用いて指導する科目である。
健康栄養学科	4365・4366	応用栄養学Ⅱ	多賀　昌樹	2年	2	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	経験を生かして栄養管理の方法や日本人が摂取すべき栄養量について教育を行う。
健康栄養学科	4367・4368・4369	応用栄養学実習	松井　幾子	2年	1	病院および健診センターでの管理栄養士実務経験を有する。	経験を生かし、頻出する事例を提示し、胎児期から高齢期に至る人間の特徴を十分理解した栄養管理方法について、実習や演習で指導する科目である。
健康栄養学科	4370・4371	環境・運動栄養学	永澤　貴昭	3年	2	さまざまな職場で管理栄養士として活動した経験を有する	経験を生かして運動時の栄養や代謝と特殊環境下での栄養管理について授業を行う科目である
健康栄養学科	4373・4374	栄養教育論Ⅰ	藤澤　由美子	2年	2	管理栄養士として医療機関で実務経験を有する。	実務経験を生かして、栄養教育を実践するための理論や方法について指導する。
健康栄養学科	4375・4376	栄養教育論Ⅱ	藤澤　由美子	3年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	実務経験を生かして栄養教育を実践するための理論や方法について指導する。
健康栄養学科	4377・4378・4379	実践栄養教育実習	藤澤　由美子	3年	1	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	実務経験を生かして栄養教育を実践するための具体的な技術について指導する。
健康栄養学科	4380・4381	栄養教育論Ⅲ	藤澤　由美子	3年	2	管理栄養士として医療機関の実務経験を有する。	実務経験を生かして対象別に栄養教育を実践するための具体的な方法について指導する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4382	食育活動実習	多賀　昌樹	4 年	1	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	管理栄養士の経験を生かして食育の実践について時間栄養学視点からのアプローチを指導する。
健康栄養学科	4383・4384	臨床栄養学総論Ⅰ	杉浦　令子	2 年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4476・4477	臨床栄養学Ⅰ	杉浦　令子	2 年	2	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、病院管理栄養士の業務内容を実践するための知識が習得できるよう教育を行う。
健康栄養学科	4385・4386・4387	臨床栄養学実習	杉浦　令子	3 年	1	管理栄養士として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、各種疾病の栄養管理を実践するための技術が習得できるよう栄養食事指導の実践法を指導する。
健康栄養学科	4388・4389・4390	栄養療法（治療食）実習	多賀　昌樹	3 年	1	管理栄養士として、クリニックにて栄養管理、栄養指導の経験や、栄養剤の開発、メニュー開発、基礎実験の経験を有する。	管理栄養士の経験を生かして各種疾病の栄養管理を正しく理解できるよう授業を行う。
健康栄養学科	4391	病態別栄養管理	杉浦　令子／多賀　昌樹／大谷　智子	4 年	2	管理栄養士または小児科医として病院勤務の実務経験を有する。	臨床経験を生かして各種病態別の栄養管理を説明する。
健康栄養学科	4392・4294	公衆栄養学Ⅰ	髙橋　佳子	2 年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験、市町村に対する調査協力・指導経験	その経験を生かし管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4394・4395	公衆栄養学Ⅱ	髙橋　佳子	3 年	2	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験、市町村における調査協力および指導経験	経験を生かして管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4396・4397・4398	公衆栄養学実習	髙橋　佳子	3 年	1	管理栄養士・研究員として研究機関での実務経験、市町村における調査協力および指導経験	経験を活かして地域における公衆栄養活動を実践するための理論や技術について指導する科目である。
健康栄養学科	4399	国際栄養学	松井　幾子	3 年	2	開発途上国におけるボランティア経験と研究における現地調査経験、先進国である多民族国家への留学経験を有する	自国以外の国々で生じている栄養問題について学生が気づき、興味・関心を深め、解決方法を考える力を養う。
健康栄養学科	4402・4403	給食経営管理論Ⅱ	内野　礼子	2 年	2	管理栄養士として病院における実務経験を有する。	経験を生かして給食経営管理について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4404・4405	実践栄養管理実習	鯨岡　みどり	2 年	1	特定給食施設（医療提供施設）で管理栄養士としての実務経験・給食管理業務の経験を有する	その経験を生かして、給食の経営資源を考慮し対象者に適した給食献立が作成できるように指導する科目である
健康栄養学科	4406・4407・4408・4409	給食運営管理実習	吉田　真知子／布川　美穂	2 年	1	管理栄養士として特定給食施設（学校等）における実務経験を有する。	経験を生かして給食運営管理（大量調理や衛生管理）について実践的に授業を行う。
健康栄養学科	4414・4415	総合演習Ⅰ	布川　美穂／鯨岡　みどり／杉浦　令子／多賀　昌樹／松井　幾子／吉田　真知子	3 年	1	特定給食施設（学校給食等）の管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実習へ向けて多角的に指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4416・4417	総合演習Ⅱ	鯨岡　みどり／布川　美穂／内野　礼子／吉田　真知子	3年	1	特定給食施設（医療提供施設や学校等）で管理栄養士として栄養管理や給食経営管理業務の実務経験を有する	その実務経験を生かして、管理栄養士に必要な専門的知識・技術の統合化を図り、実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4418	健康栄養学特論Ⅰ	布川　美穂／鯨岡　みどり／熊谷　優子／杉浦　令子／清水　一彦／鈴木　敏和／髙橋　佳子／多賀　昌樹／永澤　貴昭／原　光彦／藤澤　由美子／松井　幾子／本　三保子／柳澤　幸江／吉田　真知子	4年	1	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	その経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する。
健康栄養学科	4419	健康栄養学特論Ⅱ	布川　美穂／熊谷　優子／清水　一彦／白石　宗／鈴木　敏和／多賀　昌樹／永澤　貴昭／原　光彦／松井　幾子／本　三保子／柳澤　幸江	4年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4420	健康栄養学特論Ⅲ	布川　美穂／熊谷　優子／清水　一彦／白石　宗／鈴木　敏和／多賀　昌樹／永澤　貴昭／原　光彦／松井　幾子／本　三保子／柳澤　幸江	4年	2	医師、獣医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	経験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する科目である
健康栄養学科	4421	健康栄養学特論Ⅳ	布川　美穂／内野　礼子／杉浦　令子／髙橋　佳子／多賀　昌樹／原　光彦／藤澤　由美子／吉田　真知子	4年	2	医師、管理栄養士、研究員として実務経験を有する	験を生かして管理栄養士の社会的な役割及び責任について考え、各分野の演習問題に取り組み、確実な知識を習得できるよう指導する
健康栄養学科	4422	校外実習	布川　美穂／吉田　真知子／永澤　貴昭／藤澤　由美子	3年	1	特定給食施設（学校給食等）の管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして実践的に授業を行い、給食の運営をするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4423	臨地実習Ⅰ	鯨岡　みどり／内野　礼子	3年	1	特定給食施設（医療提供施設等）での管理栄養士として栄養管理や給食経営管理業務の経験を有する	その実務経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントについて実践的に指導する科目である
健康栄養学科	4424	臨地実習Ⅱ	鯨岡　みどり／内野　礼子／杉浦　令子／多賀　昌樹／原　光彦	3年	1	特定給食施設（医療提供施設等）で管理栄養士として栄養管理や給食業務の経験を有する	その経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為に、特定給食施設での給食全般のマネジメントを含めた内容を実践的に指導する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
健康栄養学科	4425	臨地実習Ⅲ	鯨岡　みどり／内野　礼子／松井　幾子／柳澤　幸江	3年	1	特定給食施設（医療提供施設等）で管理栄養士として栄養管理や給食業務の経験を有する	その経験を生かして、管理栄養士免許を取得する為、特定給食施設での給食全般のマネジメントを含む内容について実践的に指導する科目である。
健康栄養学科	4426	臨地実習Ⅳ	布川　美穂／吉田　真知子／髙橋　佳子／永澤　貴昭	3年	1	特定給食施設（学校給食等）の管理栄養士としての実務経験を有する	経験を生かして実践的に授業を行い、給食全般のマネジメントをするために必要な知識を習得できるよう指導する科目である。
健康栄養学科	4427	学校栄養教育概論	布川　美穂	3年	2	国公私立の学校において栄養教諭（学校栄養士）の経験を有する。	学校現場で求められる栄養教諭の役割や職務内容等について実践的な授業を行う。
健康栄養学科	4428	食教育指導法	布川　美穂	3年	2	国公私立の学校において栄養教諭（学校栄養士）として実務経験を有する。	実務経験を生かし、「食に関する指導」の現状を踏まえた実践的な教育方法を行う。
健康栄養学科	4429・4430・4431	統計情報処理実習	永澤　貴昭	1年	1	管理栄養士として、さまざまな業界で専門職としてエクセルや統計解析を使用してきた。	管理栄養士・栄養士に必要なエクセル関数や統計解析について、実例などを踏まえて授業を展開する。
健康栄養学科	4435	健康栄養セミナー	髙橋　佳子	1年	1	管理栄養士・研究員として研究機関での実務、市町村等の調査協力および指導経験	その経験を生かし管理栄養士として、基本的な疾病予防、健康増進の在り方を説明できるよう実践的な科目である。
健康栄養学科	4436	海外栄養学研修	杉浦　令子	4年	1	管理栄養士として海外の病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして、海外の栄養学や栄養士教育、食文化、留学や海外研修について指導する。
健康栄養学科 集計					90		
家政学部　健康栄養学科（共通総合科目＋家政学部共通科目＋専門教育科目）　総計					138		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4517	食品衛生学	熊谷　優子	3年	2	厚生労働行政官（獣医師）として食品安全行政の実務経験を有する	食品の安全を守るために必要な知識や技術を身に着ける教育を実施する。
家政福祉学科	4526	フードスペシャリスト論	小川　聖子	1年	2	料理研究家・フードコーディネーターとして、撮影（テレビ・刊行物）講演（実習を含む）を通して、マスコミと関わってきた。	美味しさを演出する盛り付け、食器との関係、撮影上の注意点などを解説する。
家政福祉学科	4527	フードデザイン演習	小川　聖子	3年	2	料理研究家・フードコーディネーターとして、刊行物の撮影・料理番組の収録、商品開発、講演と実習に関わってきた。	食品会社の工場見学を行い、学生はその経験を発表する。講評を行い、ディスカッションする。
家政福祉学科	4547	社会福祉概論Ⅰ	岡本　秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	経験を生かして社会福祉の概念、制度、援助、事例についての授業を行う。
家政福祉学科	4548	社会福祉概論Ⅱ	岡本　秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして生活上のニーズに対する福祉政策の対応、現代の社会問題、社会福祉の思想・哲学についての授業を行う。
家政福祉学科	4549	高齢者福祉論	岡本　秀明	2年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして高齢者に対する援助、アセスメント、援助計画作成、事例、介護保険制度や関連法制度についての授業を行う。
家政福祉学科	4550	障害者福祉論	髙木　憲司	2年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、障害児・者が有するニーズや生活実態等の具体的なイメージを伝えることやストレングスを活かした支援技術を具体的に伝える。
家政福祉学科	4551	児童福祉論	板倉　香子	1年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会での子育て支援や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かして、子ども家庭福祉の課題を捉える視点を養う指導を行う。
家政福祉学科	4552	貧困に対する支援	岡本　秀明	3年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして低所得者に対する援助、貧困状態にある人の生活実態、貧困による生活課題の理解についての授業を行う。
家政福祉学科	4553	社会保障論Ⅰ	岸田　宏司	3年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4554	社会保障論Ⅱ	岸田　宏司	3年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4555	医学一般	加藤　文代	2年	2	小児科専門医として臨床経験を有し、現在も小児科診療を継続している。	臨床経験を生かし、疾病や障害について具体的に、臨床に役立つ説明をする。
家政福祉学科	4556	心理学と心理的支援	西内　俊朗	3年	2	臨床心理士・公認心理師として、障害児者施設・保健センター・急性期医療を担う自治体病院での心理相談業務の実務経験を有する。	経験を生かして来談者・家族等に心理学の専門知識や技法を用いて、どのように相談支援を進めていくのかについての授業を行う。
家政福祉学科	4558	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	岸田　宏司	1年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4559	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	岡本　秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、アセスメント、援助計画作成についての授業を行う。
家政福祉学科	4560	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	岡本　秀明	1年	2	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、記録、ケアマネジメント、スーパービジョンについての授業を行う。
家政福祉学科	4561	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	遠藤　翔馬	2年	2	社会福祉士として社会福祉協議会の福祉活動専門員、政令市保健所の保健福祉相談員等の実務経験を有する。	現場での支援の展開や組織の業務から得た知識・技術を参照しつつ、地域を基盤としたソーシャルワークの理論が理解できるように講義する。
家政福祉学科	4562	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	遠藤　翔馬	2年	2	社会福祉士として社会福祉協議会の福祉活動専門員、政令市保健所の保健福祉相談員等の実務経験を有する。	現場での支援の展開や組織の業務から得た知識・技術を参照しつつ、地域を基盤としたソーシャルワークの理論が理解できるように講義する。
家政福祉学科	4563	地域福祉の理論と方法Ⅰ	板倉　香子	3年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会や医療機関等での実務経験がある。	社会福祉協議会での実務経験を活かし、地域福祉の考え方や視点について理解を深める授業を展開する。
家政福祉学科	4564	地域福祉の理論と方法Ⅱ	板倉　香子	3年	2	社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関等での現場経験を有する。	社会福祉協議会等での実務経験を活かし、地域福祉の考え方や視点について理解を深める授業を展開する。
家政福祉学科	4565	権利擁護と成年後見	岸田　宏司	3年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4566	刑事司法と福祉	髙木　憲司	4年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、障害児・者が有するニーズや生活実態等の具体的なイメージを伝えることやストレングスを活かした支援技術を具体的に伝える。
家政福祉学科	4567	保健医療と福祉	岸田　宏司	4年	2	社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。	実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。
家政福祉学科	4568	福祉サービスの組織と経営	岸田　宏司	2年	2	民間シンクタンクでの多様な研究実績と障害者福祉施設の経営経験、全国社会福祉協議会中央福祉学院での福祉職員への教育経験を持つ。	社会福祉サービスの組織と経営について、福祉経営の理論的、実践的な経営手法を指導する。
家政福祉学科	4570・4571	ソーシャルワーク演習Ⅰ	岡本　秀明	2年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、面接技術、援助観についての授業を行う。
家政福祉学科	4572	ソーシャルワーク演習Ⅱ	岡本　秀明	2年	1	社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	実務経験を生かして社会福祉の援助、事例、面接技術、援助観についての授業を行う。
家政福祉学科	4574	ソーシャルワーク演習Ⅳ	板倉　香子	3年	1	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かし、ソーシャルワーカーの専門性を高める実践的な演習を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4575	ソーシャルワーク演習Ⅴ	髙木　憲司	3年	1	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、ソーシャルワーカーとして本人理解をどのようにして深めていくか解説し、そのうえで、ソーシャルワークの専門的技術や計画作成等の内容について、演習を通じて実践的に教育を行う。
家政福祉学科	4576	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	板倉　香子／髙木　憲司／岡本　秀明／岸田　宏司	2年	1	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4577	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	岡本　秀明／髙木　憲司／板倉　香子／岸田　宏司	3年	1	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4578	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	髙木　憲司／板倉　香子／岡本　秀明／岸田　宏司	3年	1	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4589	ソーシャルワーク実習Ⅰ	板倉　香子／髙木　憲司／岡本　秀明／岸田　宏司	3年	2	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士として社会福祉協議会や医療機関での現場経験を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等でのソーシャルワーカーとしての経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4590	ソーシャルワーク実習Ⅱ	髙木　憲司／板倉　香子／岡本　秀明／岸田　宏司	3年	4	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。（岸田）社会福祉法人の経営と運営に携わり、現在も社会福祉法人の経営に法人理事長として携わっている。（板倉）社会福祉士の資格を有する。	（高木）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岡本秀明）実務経験を生かしてソーシャルワーク実習前の学び等の内容について、実践的に指導する科目である。（岸田）実務で得た事例・経験を授業で学ぶ理論と法・制度と関連させながらより実践的な学びを提供する。（板倉）社会福祉協議会や医療機関等での現場経験を生かして、実践的に指導する。
家政福祉学科	4591	社会福祉特別講義Ⅰ	髙木　憲司	3年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、支援現場を具体的にイメージできるよう実践的に指導する。
家政福祉学科	4592	社会福祉特別講義Ⅱ	岡本　秀明／髙木　憲司	4年	2	（高木）理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。（岡本秀明）社会福祉士として在宅介護支援センター勤務や生活困窮者支援NPO団体ボランティアスタッフの実務経験を有する。	（高木）実務経験を活かして、具体的にイメージできるよう実践的に指導する。（岡本秀明）実務経験を活かして、相談援助実習前の学び等の内容について、実践的に指導する。
家政福祉学科	4593	障害者福祉サービス論	髙木　憲司	2年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する。	実務経験を活かして、障害者福祉制度やサービス内容等について、事例等に基づき実践的に教育する。
家政福祉学科	4594	雇用施策	吉野　智	3年	2	社会福祉法人において障害者福祉、子どもから高齢者まで対象とした総合相談支援に従事。また、実務経験を踏まえて厚生労働省障害福祉課で障害福祉専門官に従事。	制度施策がそれらを必要としている方々にどのように利用されているのか、課題は何か、実践経験、厚生労働省での施策検討の経験よりひも解く。
家政福祉学科	4598	教育原理	菱田　隆昭	1年	2	中学・高等学校での社会科教員としての実務経験を有する。	実務経験を生かして今日の学校現場が抱える課題について、実際の事例を基に授業を行う。
家政福祉学科	4601	こども家庭支援の心理学	丸谷　充子	3年	2	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして子ども家庭支援の実際を伝える授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4602	こどもの保健	岩久　由香	2 年	2	看護師（大学病院勤務、臨床指導者）、小規模保育ルームの管理運営、第三者評価者（福祉分野）での実務経験	実務経験を生かして、保育で必要とされるこどもの保健に関する知識について、具体的に理解できるよう授業を行う。
家政福祉学科	4603	こどもの健康と安全	岩久　由香	2 年	1	看護師（大学病院勤務、臨床指導者）、小規模保育ルームの管理運営、第三者評価者（福祉分野）での実務経験	実務経験を生かして、保育で必要とされるこどもの健康と安全に関する知識について、事故予防、感染対策、体調不良時の対応等、具体的かつ実践的な理解に繋がるよう授業を行う。
家政福祉学科	4604	こどもの食と栄養	池谷　真梨子	2 年	2	管理栄養士、保育士として保育所での食事提供の実務経験を有する。	保育現場で必要な栄養に関する基礎知識および子ども一人ひとりに応じた食支援について教育する。
家政福祉学科	4606	保育の計画と評価	三島　秀晃	2 年	2	幼稚園教諭・保育士・臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、乳幼児保育の計画と保育についての授業を行う。	実務経験を有した教員が、保育実践の計画に関する基本的な考え方、計画、評価の具体的な方法についての授業を行う。
家政福祉学科	4607	保育内容総論	三島　秀晃	1 年	1	公立保育所において3年、私立幼稚園において13年の実務経験を有する教員が事例や演習を通して指導を行う	こどもの姿に応じた、具体的な援助や配慮を事例として遊びを通した演習を行い、学生が意欲的に授業に参加できるように指導をする
家政福祉学科	4610	保育内容　環境	三島　秀晃	1 年	1	幼稚園教諭、保育士、として実務経験を有した教員が、発達援助等の授業を行う。	保育実践の実務経験を生かして、保育内容「環境」について理解を深め、保育実践における具体的な場面を想定した保育を構想する方法を体験的に学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4615	こども家庭支援論	板倉　香子	3 年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会での子育て支援や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かして、子どもの育ちと子育て支援の課題を捉える視点を養う指導を行う。
家政福祉学科	4616	子育て支援	丸谷　充子	4 年	1	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして子育て支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4617	乳児保育Ⅰ	丸谷　充子	2 年	2	児童福祉分野における保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4618	乳児保育Ⅱ	丸谷　充子	2 年	1	子育てひろばにおける保育、乳幼児と保護者への関わり、保護者への相談支援の経験を有する。	実務経験を生かして乳児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4619	障害児保育Ⅰ	岡本　明博	2 年	1	子どもの心理発達相談における発達のアセスメント、障害児の親の会に関わる経験を有する	実務経験を生かして障害児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4620	障害児保育Ⅱ	岡本　明博	3 年	1	子どもの心理発達支援における発達のアセスメント、障害児の親の会に関わる経験を有する	実務経験を活かして障害児保育と保護者支援の実際を伝える授業を行う。
家政福祉学科	4621	社会的養護Ⅰ	板倉　香子	2 年	2	社会福祉士資格を有し、社会福祉協議会での子育て支援や医療機関等での実務経験がある。	実務経験を活かして、社会的養護の課題を捉える視点を養う指導を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4623	保育実習Ⅰ（保育所）	三島　秀晃／星野　美穂子／板倉　香子／弓削田　綾乃／丸谷　充子／髙木　憲司／岡本　秀明／大石　恭子／柴田　優子／池谷　真梨子／大日　義晴／金指有里佳／岸田　宏司	3年	2	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として実務経験を有した教員が、保育実践を実施できる力を身に付ける授業を行う。	実務経験を生かして保育実習について理解を深め、保育実践における具体的保育場面を想定した計画を立案、実施できる力を身に付ける授業を行う。
家政福祉学科	4625	保育実習指導Ⅰ(保育所)	三島　秀晃／星野　美穂子／弓削田　綾乃	2年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士として、こどもの発達支援等の実務経験を有した教員が、保育実習Ⅰ（保育所）の学外実習に向けた事前学習の授業を行う。	実務経験を生かして保育実習Ⅰ（保育所）の事前学習について理解を深め、保育所の学外実習に向け事前準備の授業を行う。
家政福祉学科	4626	保育実習指導Ⅰ(施設)	三島　秀晃／板倉　香子／丸谷　充子	3年	1	（丸谷）臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する（板倉）社会福祉士の資格を有する	（丸谷）医療機関、児童福祉分野、障害者施設、学校での現場経験を生かして実践的に指導する。（板倉）社会福祉協議会、医療機関等での現場経験を生かして実践的に指導する。
家政福祉学科	4629	保育体験演習Ⅱ（施設）	板倉　香子／丸谷　充子	1年	1	社会福祉士の資格を有する（板倉）臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する(丸谷)	社会福祉協議会、医療機関等での現場経験を生かして、実践的に指導する。（板倉）医療機関、児童福祉分野、障害者施設、学校での現場経験を生かして実践的に指導する。(丸谷)
家政福祉学科	4630	保育体験演習Ⅲ（保育所）	佐藤　有香／三島　秀晃／弓削田　綾乃	2年	1	幼稚園教諭、保育士、臨床発達心理士としてこどもの発達支援等の実務経験を有した教員が、保育所の生活や保育士の職務の理解について授業を行う。	実務経験を生かして「保育体験演習Ⅲ」について理解を深め、保育所体験実習を行い、保育所の生活を知り、保育士の職務の理解へとつなげる。
家政福祉学科	4631	在宅保育	丸谷　充子／池谷　真梨子	4年	2	(丸谷）臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭として福祉、医療、教育分野で相談員としての実務経験を有する。(池谷）管理栄養士、保育士として保育所での食事提供の実務経験を有する。	(丸谷）児童福祉分野での現場経験を生かして事例を通して実践的に指導する。（池谷）保育所での食に関する家庭への支援の経験を生かして、各家庭に応じた食支援を行えるよう指導する。
家政福祉学科	4632	食育演習	池谷　真梨子	3年	1	管理栄養士、保育士として保育所での食事提供の実務経験を有する。	保育所における調理の立場からの食育についての見解を示し、保育者が調理従事者などの多職種と連携して食育を実践できるように教育する。
家政福祉学科	4633	病児保育	沢口　恵	4年	2	担当教員は看護師として総合病院や療育施設、幼稚園において小児看護業務を経験している。	実務経験を活かして病気の子どもに対する支援方法を実践的に指導する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4634・4535	音楽基礎Ⅰ	平田　晶子／川口　千咲子／金田　朋美／真室　泉法	1年	1	（真室）ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する。（金田）ピアノ教室主宰、ピアノ演奏の実務経験を有する。（川口）声楽講師。声楽演奏の実務経験を有する。（平田）ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する。	（真室）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（金田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（川口）実務経験を生かして保育現場で取り扱う歌に親しみ、豊かな音楽表現の基礎と子どもの歌に伴奏を付ける基礎を学ぶ授業を行う。（平田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4636・4637	音楽基礎Ⅱ	平田　晶子／川口　千咲子／金田　朋美／真室　泉法	1年	1	（真室）ピアノ教室講師、コンサート等での著名音楽家との共演の実務経験を有する。（金田）ピアノ教室を主宰。ピアノ実務経験を有する。（川口）声楽教室講師。声楽演奏の実務経験を有する。（平田）ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する。	（真室）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（金田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（川口）実務経験を生かして保育現場で取り扱う歌に親しみ、豊かな音楽表現の基礎と子どもの歌に伴奏を付ける基礎を学ぶ授業を行う。（平田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4638	音楽応用	平田　晶子／金田　朋美	4年	1	（金田）ピアノ教室主宰、コンサート、コンクール出場等の実務経験を有する。（平田）ピアノ教室主宰、コンサート、リサイタルの伴奏ピアニストの実務経験を有する。	（金田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。（平田）実務経験を生かして保育者として必要なピアノ演奏の基礎的な技能と音楽表現の基礎を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4639	こどもの生活と遊びA	西廣　美穂	1年	1	幼稚園生、小学生を対象としたくさばな遊び、自然観察会等の講師の経験を持つ。	それらを活かし、自然体験プログラムを考える上で、予想される子どもの反応や留意事項等を含めた授業を行う。
家政福祉学科	4640	こどもの生活と遊びB	山田　佐映子	1年	1	幼稚園、保育所における年間を通した造形指導の講師経験を有する。その他、美術館でのワークショップや小学校への出張授業も行っている。	実務経験を活かし、こどもの成長に寄り添う遊びの提案と、伸び伸びとした表現展開への指導法や配慮を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4641	こどもの生活と遊びC	坂本　夏樹	2年	1	幼稚園、保育園にて音楽指導や音楽ワークショップを実施している	創造的に「音」で遊ぶ心を育み、保育現場で「音」から遊びを展開する技術を学ぶ授業を行う。
家政福祉学科	4644	こどもの文化演習B	和氣　瑞江	1年	1	幼稚園、保育所、図書館等において、人形劇、パネルシアター、紙芝居、ペープサートなどを幼児、児童向けに実演。	実演経験を活かして、保育者となる学生自身の感性を豊かにし、演じ方及び保育現場での遊びを展開するための技術を学ぶ授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
家政福祉学科	4648	保育実習指導Ⅲ	丸谷　充子／板倉　香子	３年	1	（丸谷）臨床心理士、臨床発達心理士、公認心理師、社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の資格を有する（板倉）社会福祉士の資格を有する（池谷）管理栄養士、保育士の資格を有する	（丸谷）医療機関、児童福祉分野、障害者施設、学校での現場経験を生かして実践的に指導する。（板倉）社会福祉協議会、医療機関等での現場経験を活かして実践的に指導する。（池谷）管理栄養士として保育所での実務経験を生かして実践的に指導する。
家政福祉学科 集計					111		
家政学部　家政福祉学科（共通総合科目＋家政学部共通科目＋専門教育科目）　総計					159		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4800	看護学セミナー	大井　千鶴／久保　幸代／沢口　恵／髙倉　佐和／河村　秋／天谷　尚子／大堀　昇	１年	1	看護職として病院や地域における実務経験を有する。	看護職として病院や地域における実務経験を有する教員が、生涯学び続ける基盤をつくるための教育を行う。
看護学科	4804・4805	ホスピタリティ	新井　敦子	１年	1	日本航空(株)に約40年間勤務。国際線を中心とした乗務を通じ異文化含め多様なお客様への接客経験を有する。	実務経験に基づき、看護における患者接遇の重要性を説くと共に、広く日常生活でも役立つホスピタリティの意義と必要性に関する授業を行う。
看護学科	4806	解剖生理学Ⅰ	太和田　暁之	１年	2	国立大学附属病院における消化器内科専門医および肝臓専門医としての実務経験を有する。	国立大学附属病院における実務経験を生かして臨床事例も引用しながら、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4807	解剖生理学Ⅱ	太和田　暁之	１年	2	国立大学附属病院における消化器内科専門医および肝臓専門医としての実務経験を有する。	国立大学附属病院における実務経験を生かして臨床事例も引用しながら、ヒトの解剖学ならびに生理学を概説する科目である。
看護学科	4808	生化学	武藤　彩	１年	1	生化学、細胞生物学、分子生物学の実験を伴う研究を長年行ってきた。	教科書の知識が、どのような科学研究によって得られてきたのかということを、自身の研究経験に基づいて講義する。
看護学科	4809	栄養学	土屋　勇人	２年	1	臨床栄養、病院給食、栄養食事指導、チーム医療及び集中治療室における栄養管理、災害時の食事対応など、高度急性期から慢性期機能を有する病院を経験	実務経験を活かした栄養ケア・マネージメント、病態にあわせた栄養管理、病院給食の実際、栄養補給法、チーム医療等について実例を交えた授業を行う。
看護学科	4811	微生物学	島田　智恵／石橋　朋子	１年	2	研究所または教育機関で医師。獣医師の資格を有する教員である。	その経験を生かして感染症の予防から感染症診療・アウトブレイク対応まで臨床経験豊富な教員のこれまでの事例を通じて講義を展開する。
看護学科	4812	病理学総論	福井　謙二／未定	１年	1	歯科医師免許，死体解剖資格を有し，法医解剖の経験を有する.	法医解剖を通じた死からの視点を生かし，疾病の成り立ちについて解説する.
看護学科	4813	病態と治療Ⅰ（内科系）	柳内　秀勝／未定	１年	2	医師として病院勤務の実務経験を有する。	実務経験を生かして内科的疾患の基礎的知識を医学的観点から教示する科目である。
看護学科	4814	病態と治療Ⅱ（外科系）	青柳　信嘉／未定	２年	2	授業を担当する全員が、担当診療科の医師である。	担当診療科の主要疾患に関する病態と治療について教育する。
看護学科	4815	病態と治療Ⅲ（女性・小児疾患）	内田　浩／未定	２年	2	担当科目を専門とする医師として実務経験を有する。	実務経験を活かして産婦人科・小児疾患の基礎的知識を医学的観点から教示する。
看護学科	4816	病態と治療Ⅳ（精神・神経疾患）	佐竹　直子／未定	２年	2	精神・神経疾患のある患者に対する診療に従事し実務経験を有する医師（有資格者）が担当する。	これまでの経験を活かして主要な精神・神経疾患の病態とその治療を具体的に教授する。
看護学科	4817	臨床心理学	安齊　順子／未定	２年	2	精神科でのカウンセリング	臨床心理士養成スーパービジョン等で培ったカウンセリング法伝授を看護師向けに変更して行う
看護学科	4823	保健医療福祉行政論	豊川　智之／佐々木　晶世／齋藤　京子	３年	2	保健医療福祉にかかわる業務を行政と行った経験がある	社会的意義や業務上の困難、制度の現状などを交えて学生の理解を深める教育を行う

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4824	社会福祉論	髙木　憲司	３年	2	理学療法士として厚生労働省のリハセンターにおける臨床や本省での行政等の実務経験、社会福祉士として相談支援等の実務経験を有する	実務経験を生かして社会保障制度や給付内容等について指導する。
看護学科	4825	看護と関係法規	豊川　智之／佐々木　晶世／齋藤　京子	３年	1	看護師が携わる医療・保健・福祉領域における法規に関する業務や研究に従事した経験がある	社会的意義に加え、事例と経験に基づき、学生の関心を高めるとともに理解を深める教育を行う。
看護学科	4826	看護学概論	竹内　久美子／大堀　昇	１年	2	病院で看護師としての実務経験を有しており、その経験を活かし、看護における基本的な考え方、看護の実践方法について具体的に伝える。	実務経験を活かして、看護とは何か、対象とどのように援助関係を構築していくのか、対象をどのように理解するのかについて具体的に説明し、看護の本質について考えることができるように教授する。
看護学科	4827・4828	看護基本技術Ⅰ（日常生活援助）	小笠原　祐子／大堀　昇／渡邊　裕見子	１年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	実務経験を生かして、人間の日常生活行動の意義と、援助に必要な知識や技術を実践的に指導する科目である。
看護学科	4829	看護基本技術Ⅱ（フィジカルアセスメン	渡邊　裕見子／大堀　昇／小笠原　祐子	２年	1	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	実務経験を生かして、身体を系統的に観察し、対象者の健康状態をアセスメントするための知識と技術を、実践的に指導する科目である。
看護学科	4830	看護基本技術Ⅲ（臨床看護技術）	小笠原　祐子／大堀　昇／渡邊　裕見子	２年	2	看護師として病院等での実務経験を有する。	実務経験を活かして、治療・処置に伴う基本的な診療の補助技術や、症状緩和のために行われる看護技術について、実践的に指導する科目である。
看護学科	4831	看護基本技術Ⅳ（看護過程）	大堀　昇／小笠原　祐子／渡邊　裕見子／小倉　久美子	２年	2	看護師として病院における実務経験のある教員が担当する。	教員がその経験を生かして人々の生活上のニーズや諸課題を系統的に展開し、問題解決に向けた効果的な援助を実践するための方法論を教授する。
看護学科	4832・4833	看護基本技術演習	渡邊　裕見子／大堀　昇／小笠原　祐子	２年	1	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして身体を系統的に観察し、対象者の健康状態をアセスメントするための知識と技術を実践的に教育する。
看護学科	4908	看護理論	竹内　久美子	２年	1	病院での実務経験を有する	実務経験を生かして、看護理論の特徴を学び、質の高い看護実践に向けて活用するうえでの意義と課題について教授する科目である。
看護学科	4834	基礎看護学実習Ⅰ	渡邊　裕見子／大堀　昇／小笠原　祐子	１年	2	看護師として病院等における実務経験を有する	看護師としての経験を生かして医療施設の構造と機能、看護職の対象者へのかかわり方について実践的に指導する。
看護学科	4835	基礎看護学実習Ⅱ	渡邊　裕見子／大堀　昇／小笠原　祐子	２年	2	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有する。	看護師として病院などの医療機関での実務経験を有した教員が、その経験を生かして患者との相互作用の成立・発展、患者に必要な援助、看護の必要性、看護倫理観、看護職としての責任について教育する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4836	地域・在宅看護学概論	平山　香代子	1年	2	訪問保健師、介護支援専門員としての実務経験を有する。	実務経験を活かして対象を大局的にアセスメントするためのシステム思考の定着を促進する。次年度以降に学習する地域包括支援論、在宅看護援助論Ⅰ、Ⅱに繋がる基盤となる見方・考え方を醸成する。
看護学科	4837	地域包括支援論	前川　一恵／平山　香代子／天谷　尚子	2年	1	訪問看護師、介護支援専門員（ケアマネジャー）としての実務経験を有している。	地域での実践経験を活かして、フォーマルサービス、インフォーマルサービスの活用方法について紹介し、地域で暮らす様々な人々への看護について解説する。
看護学科	4838	在宅看護援助論Ⅰ（在宅ケア援助方法）	平山　香代子／前川　一恵／天谷　尚子	2年	2	訪問看護師の経験があり、高度医療、ターミナルケア、小児在宅の訪問看護の勤務経験がある。	実務経験から専門性に根差した在宅療養者への援助方法を具体的に解説する。
看護学科	4839	在宅看護援助論Ⅱ（在宅看護過程）	前川　一恵／平山　香代子／天谷　尚子	3年	1	訪問看護師、介護支援専門員（ケアマネジャー）としての実務経験を有している。	地域での実践経験を活かして、訪問看護サービス利用のための訪問看護指示書、介護支援専門員の居宅サービス計画書等からの情報収集の方法を説明する。さらに、在宅療養者と家族の生活の全体像を踏まえた看護過程の展開を解説する。
看護学科	4840	地域包括支援実習	天谷　尚子／前川　一恵／平山　香代子	2年	1	すべての担当教員が地域医療保健の実務経験を有し、地域包括ケアの実践経験を持つ。	複雑な地域包括ケアシステムをイメージさせる説明・指導を行う。
看護学科	4841	在宅看護学実習	天谷　尚子／前川　一恵／平山　香代子	3年	2	訪問看護師として在宅看護に従事した実務経験を有する。	実務経験を活かして、在宅看護に必要な知識・技術・態度を解説する。また、在宅療養者とその家族の健康上および生活上の課題に対する必要な支援についての視点を教示する。
看護学科	4842	成人看護学概論	白鳥　孝子	1年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が授業を行う。	看護師としての経験を活かして、成人期にある人々の特徴及び様々な健康レベルにある患者と家族への看護の基礎について具体的に解説する。
看護学科	4843	成人看護援助論Ⅰ（急性期看護）	榎本　晶／白鳥　孝子／大井　千鶴／段ノ上　秀雄／熊田　奈津紀／永嶺　仁美／石井　佳代子	2年	2	看護師として病院などにおいて急性期や救急医療における看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして疾病や障害などにより急性期・回復期にある成人とその家族を理解し、生命の維持・回復に向けた看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する科目である。
看護学科	4844	成人看護援助論Ⅱ（慢性期看護）	永嶺　仁美／白鳥　孝子／熊田　奈津紀／石井　佳代子／大井　千鶴／段ノ上　秀雄／榎本　晶	2年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が授業を行う。	看護師としての実務経験を活かして、疾病や障害などにより慢性期にある成人とその家族への看護援助方法を実践的に指導する。
看護学科	4845	成人看護援助論Ⅲ（看護過程・援助技術	熊田　奈津紀／白鳥　孝子／大井　千鶴／榎本　晶／段ノ上　秀雄／永嶺　仁美／石井　佳代子	3年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する	看護師としての実務経験を活かして、がん患者及び終末期患者への看護を解説する。また、患者個々の個別性に応じた看護計画立案、急性期・回復期にある成人の看護援助方法への指導を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4846	成人看護学実習Ⅰ（急性期・回復期）	大井　千鶴／榎本　晶／段ノ上　秀雄／白鳥　孝子／熊田　奈津紀／永嶺　仁美／石井　佳代子	3年	2	看護師として病院などにおいて手術や治療により急性状況下から回復期にある対象者への看護の実務経験を有する教員が指導を行う。	実務経験を活かして疾病や障害等によって急性期や回復期にある対象者を理解し、その人の生命維持と回復を支える看護援助方法について、実践的に指導する。
看護学科	4847	成人看護学実習Ⅱ（慢性期・終末期）	白鳥　孝子／熊田　奈津紀／永嶺　仁美／石井　佳代子／大井　千鶴／榎本　晶／段ノ上　秀雄	3年	2	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が指導を行う。	実務経験を活かして疾病や障害などにより慢性期・終末期にある成人とその家族を理解し、その人を支えるための看護を行うための基本的な看護援助方法について実践的に指導する。
看護学科	4848	老年看護学概論	中澤　明美	1年	2	看護師として内科病棟、外科病棟、集中治療室において高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、加齢に伴う高齢者の特徴を学び、高齢者の生活の質の向上を目指したケアのあり方を教授する
看護学科	4849	老年看護援助論	中澤　明美／山下　菜穂子／宮本　大樹	3年	2	臨床看護師として高齢者看護の病気の治療と看護、日常生活上の援助、退院支援、家族への支援等の実務経験を有する	看護師として高齢者看護の実務経験を有した教員が、その経験を生かして、健康・生活上問題のある高齢者の状態に合わせたケアについて指導する。
看護学科	4850	老年看護学実習Ⅰ（高齢者施設）	山下　菜穂子／中澤　明美／宮本　大樹	2年	1	看護師として病院や地域のクリニック、予防ケア施設等で高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、要介護高齢者の健康や日常生活を維持するためのケアについて指導する
看護学科	4851	老年看護学実習Ⅱ（病院）	山下　菜穂子／中澤　明美／宮本　大樹	3年	2	臨床看護師として高齢者看護の実務経験を5年以上有する.	実務経験を活かして高齢者の疾病や治療が日常生活へ及ぼす影響を把握し，個別性を踏まえた看護過程について指導する.
看護学科	4854	小児看護援助論Ⅱ（小児看護の展開）	石川　紀子／沢口　恵／石舘　美弥子	3年	1	担当教員は、病院において子どもの看護などの業務を経験している。	実務経験を活かして、実践的な知識と支援方法について具体的に伝える。
看護学科	4855	小児看護学実習	石川　紀子／沢口　恵／石舘　美弥子	3年	2	担当教員は、病院において子どもの看護などの業務を経験している。	実務経験を活かして、健康障害をもつ子どもと家族への看護援助について具体的に伝える。
看護学科	4856	ウィメンズヘルス概論	久保　幸代／大久保　麻矢／髙倉　佐和	2年	1	助産師としてヘルスプロモーションやウイメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有する。	その経験を生かして女性のライフサイクルと取り巻く環境を理解し、包括的な支援について考えることができるよう授業運営を行う。
看護学科	4857	ウィメンズヘルス援助論Ⅰ（周産期看護	大久保　麻矢／久保　幸代／髙倉　佐和	3年	2	看護師および助産師としてウイメンズヘルス及び周産期看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして、周産期を中心とした女性の健康の維持増進のための基本的な知識や看護支援について、周産期にある対象への看護の在り方について教授する。
看護学科	4858	ウィメンズヘルス援助論Ⅱ（周産期看護	大久保　麻矢／髙倉　佐和／久保　幸代	3年	1	助産師として周産期における母子に対する看護ケアの実務経験がある	実務経験を活かして基本的な看護技術の習得及びウエルネスの思考で看護過程を展開できるよう指導する科目である。
看護学科	4859	ウィメンズヘルス実習	大久保　麻矢／髙倉　佐和／久保　幸代	3年	2	看護職として医療機関や地域母子保健などで実務経験を有する。	実務経験を活かして、周産期における対象と母性看護の特質を理解できるよう、臨地において対象と関わり合う体験を通して学ぶ科目である。
看護学科	4860	精神看護学概論	加藤　星花／筧　亮子	2年	1	看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する	実務経験を活かし、精神障害の概念や特性、メンタルヘルス、精神看護における看護理論等について教授する。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4861	精神看護援助論Ⅰ（精神障害の理解）	加藤　星花／筧　亮子	3年	2	看護師として、医療機関や地域の場で精神看護に関する実務経験を有する。	多様な精神疾患を持つ人達のリカバリーを支える看護、また様々な発達段階の人達の精神的健康の保持・増進のための技術を教授する。
看護学科	4862	精神看護援助論Ⅱ（精神看護の展開）	筧　亮子／加藤　星花	3年	1	看護師・精神看護専門看護師として医療機関や地域、学校保健の場で実務経験を有する教員が、その経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。	精神看護の対象と治療的援助関係を形成し、対象者の個別性を尊重した援助を実践するために必要な知識および技術について教授する。
看護学科	4863	精神看護学実習	加藤　星花／筧　亮子	3年	2	看護師として医療機関や地域の場で精神看護に必要な実務経験を有する	実務経験を活かして、精神的健康を保持・増進するための基本的援助技術のあり方や、精神障害をもつ当事者主体の看護などを実践的に教授する科目である。
看護学科	4865	公衆衛生看護展開論Ⅰ（地域）	河村　秋／麻生　保子／金屋　佑子／吉水　清	2年	2	行政、病院などにおいて保健師業務経験を有する。	行政、病院などにおいて保健師業務経験を有する教員が、地域における保健師活動の実際について、領域ごとに解説、実践的に指導する。
看護学科	4866	公衆衛生看護展開論Ⅱ（産業）	金屋　佑子／河村　秋	2年	2	企業等で産業看護職として勤務した経験のある教員が教授する。	働く人の健康と労働の調和を支援する実践的な知識・技術について、演習を取り入れながらわかりやすく教授する。
看護学科	4868	公衆衛生看護展開論Ⅳ（地域診断）	河村　秋／麻生　保子／金屋　佑子／吉水　清	3年	2	行政、病院での実務経験を有する教員が担当する。	実務経験を生かして、地域診断を展開していく実践的な知識・技術について教授する。
看護学科	4869	公衆衛生看護管理論	麻生　保子	3年	1	行政において公衆衛生看護管理の実務及び養成訓練教育の実務経験を有する。	公衆衛生看護管理の知識と技術、具体的手法を教授する。
看護学科	4874	産業看護学	金屋　佑子	2年	1	企業等で産業看護職として勤務した経験のある教員が担当する。	実際の事例や近年の話題を例に、演習を取り入れながらわかりやすく教授する。
看護学科	4875	看護倫理	白鳥　孝子	3年	1	看護師として病院などにおいて実務経験を有する教員が授業を行う。	看護師としての実務経験を活かして看護専門職者に必要な倫理的知識および倫理的実践能力を身につけられるよう具体的に解説する。
看護学科	4876	リスクマネジメント論	竹内　久美子	3年	1	病院において看護師として、医療安全対策に関わる経験を有している	病院での医療安全の具体的なエピソードを用いて説明する
看護学科	4881	看護管理学	竹内　久美子	4年	1	看護師として病院における実務経験を有する	実務経験を生かして、看護サービス提供のしくみ、課題、その解決法ついて教授する科目である。
看護学科	4875	家族看護学	久保　幸代／平山　香代子／石舘　美弥子／白鳥　孝子／／加藤　星花	4年	1	看護職として療養者の家族を含めた療養生活における看護の実務経験を有する。	実務経験を生かして様々な看護実践領域における家族を含めた療養者の健康と課題について専門性をふまえ多角的にとらえ、家族を単位とした看護について授業を行う。
看護学科	4880	看護教育学	竹内　久美子	4年	1	看護師として病院等において看護教育における実務経験を有する	実務経験を生かして、看護教育を実践するための方法論を教授する科目である。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
看護学科	4882	看護研究Ⅰ（研究方法論）	竹内　久美子／他	3年	2	医療施設、保健所、教育機関において実務経験を有し、研究指導を経験している。	これまでの研究指導経験を活かし、専門的な知識の教授にとどまらず、多角的に研究テーマを捉えさまざな視点で助言を行う。
看護学科	4894	看護研究Ⅱ（卒業論文）	小笠原　祐子／大堀　昇／渡邊　裕見子	4年	2	看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4895	看護研究Ⅱ（卒業論文）	白鳥　孝子／大井　千鶴／段ノ上　秀雄／熊田　奈津紀／榎本　晶／永嶺　仁美／石井佳代子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4896	看護研究Ⅱ（卒業論文）	中澤　明美／山下　菜穂子／宮本　大樹	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4897	看護研究Ⅱ（卒業論文）	久保　幸代／大久保　麻矢／髙倉　佐和	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4898	看護研究Ⅱ（卒業論文）	石舘　美弥子／石川　紀子／沢口　恵	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4899	看護研究Ⅱ（卒業論文）	加藤　星花／筧　亮子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4900	看護研究Ⅱ（卒業論文）	平山　香代子／前川　一恵／天谷　尚子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4901	看護研究Ⅱ（卒業論文）	麻生　保子／河村　秋／金屋　佑子／吉水　清	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4903	看護研究Ⅱ（卒業論文）	竹内　久美子	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4904	看護研究Ⅱ（卒業論文）	豊川　智之	4年		看護実践の経験を通して生じたリサーチクエスチョンをもとに研究を継続している。	看護実践経験と看護研究の連動性を教授する。
看護学科	4905	看護の統合実践実習	中澤　明美／他	4年	3	保健師・助産師・看護師として病院や地域のクリニック、訪問看護、公衆衛生看護の現場での看護実践の経験を有する.	保健師・助産師・看護師としての実務経験を生かして、各看護領域の特徴について深め実習目標が達成されるように指導する.
看護学科	4965	老年看護援助論Ⅱ	山下　菜穂子	3年	1	臨床看護師として高齢者看護の実務経験を5年以上有する	臨床看護師の経験を生かして、高齢者の生活機能に焦点を当てた看護について指導する
看護学科	4967	老年看護学実習Ⅲ（包括支援センター）	中澤　明美	3年	1	看護師として高齢者看護の実務経験を有する	実務経験を生かして、高齢者が生きてきた時代背景や価値観について指導する。
看護学科	4976	在宅看護学概論	平山　香代子	2年	1	訪問保健師、介護支援専門員としての実務経験を有する。	実務経験からシステム思考を身につけ、対象を大局的にアセスメントできる基盤を醸成する。
看護学科 集計					106		
看護学部　看護学科（共通総合科目＋専門教育科目）　総計					152		

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
免許・資格科目	5002・5003	教職入門	髙梨　哲生	1年	2	中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員としての経験を有する	教職の意義・教員の職務内容等を具体的に示し、教職に対する理解と資格取得に向けた意識を高めていく授業を展開する。
免許・資格科目	5006・5007	教育心理学	塚原　望	1年	2	中学校高等学校の国語科教員と大学付属クリニックでの相談員の経験がある。	授業で扱う諸理論について現場でどのように活かすことができるのか、具体例を出しつつ解説する。
免許・資格科目	5008・5009	特別支援教育論	川崎　知已	2年	2	中学校教員、教育委員会指導主事、教育委員会心理職、教育委員会指導課長、小学校校長、中学校校長国立大学法人付属心理発達教育相談室相談員（公認心理師資格保有）	教育委員会指導主事（教育相談、特別支援教育）、教育委員会指導課長、校長、教育委員会教育相談室等教育相談員の実務経験を踏まえ、実際の事例等にふれながら実践的で専門性の高い指導を演習等も入れて行う。
免許・資格科目	5010・5011	教育課程論	菱田　隆昭	2年	2	中学高校での社会科教員としての実務経験を有する	実務経験を生かしてカリキュラムの理論と学校現場の事例を関連付けながら教育課程について指導する科目である。
免許・資格科目	5012・5013	道徳教育の指導法	柴内　靖	2年	2	小中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	道徳教育の在り方と、道徳科の授業展開や指導案の作成の仕方等を具体的に学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5014・5015	総合的な学習の時間の指導法	茅原　直樹	3年	2	公立中学校校長として14年、東京都の指導行政に13年間携わり、小・中学校の「総合的な学習の時間」の導入と定着、授業内容改善に努めた。	中学校におけるこれまでの「総合的な学習の時間」の課題を踏まえたうえで、主体的な学びのための実践力の基礎を身につける。
免許・資格科目	5016	特別活動の指導法	大野　尊史	3年	2	小学校の教諭・教頭・校長等の学校現場の経験を有する	特別活動の実際について、具体的な資料や事例を提示しながら実践的な知識・技能等が身につくことができる授業を展開する。
免許・資格科目	5017	特別活動の指導法	髙梨　哲生	3年		中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	特別活動の実際について、具体的な資料や事例を提示しながら実践的な知識・技能等が身につくことができる授業を展開する。
免許・資格科目	5018・5019	教育の方法と技術	小林　輝明	2年	1	中学校理科教員、幼稚園小中学校教育管理職	小中学校教員としての実務経験を活かし、模擬授業やロールプレイを取り入れた具体的かつ実践的な授業内容とする
免許・資格科目	5024	生徒・進路指導論	塚原　望	2年	2	中学校高等学校の教員として生徒指導，進路指導を行った。	授業で扱う内容について，具体例を出しつつ解説する。
免許・資格科目	5025	生徒・進路指導論	髙梨　哲生	2年		中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	学校現場における生徒指導の基本や生徒との人間関係作り並びに具体的な進路指導の在り方を学べる授業を展開する。
免許・資格科目	5026	教育相談	酒井　久実代	3年	2	教育相談室の相談員、スクールカウンセラーなどの経験を有する教員による講義科目である。	経験を生かして、校内連携・地域連携をしながら行う教育相談について解説する。教育相談の基礎である傾聴の体験学習を行う。
免許・資格科目	5027	教育相談	塚原　望	3年		中高教員としての経験と，大学付属のクリニックにて児童生徒，保護者を対象とした心理検査，心理相談の経験を有する。	理論的な学びに，具体的な事例を関連づけることで，実践的な力をつけていけるように授業を行う。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
免許・資格科目	5028	教育実習事前事後指導	菱田　隆昭／塚原　望／髙梨　哲生	4 年	1	小中学校の教諭・教頭・校長の実務経験を有する	教育現場の実際を伝えると同時に、演習的内容を加えながら、教育実習に際しての必要な実践的な内容を授業の中で展開する。
免許・資格科目	5029	教育実習	菱田　隆昭／塚原　望／髙梨　哲生	4 年	4	中学高校での社会科・国語科教員としての実務経験を有する。校長や学級担任として、実習生の受け入れの経験を有する。	実務経験を生かして教育現場の実際を伝えるとともに、教育実習について実践的に指導する。
免許・資格科目	5030	教職実践演習（中・高）	塚原　望／菱田　隆昭	4 年	2	中学高校での社会科教員，国語科教員経験や，相談員として児童生徒，保護者への心理相談の経験を有する。	上記の経験を生かして、教育現場にたったときの教員としての在り方や、障害のある子どもの困難・支援の在り方について説明する。
免許・資格科目	5031	介護等体験	塚原　望／菱田　隆昭／阿久津　勝利	3 年	2	学校教師として勤めた経験のある教員と様々な場において心理相談に携わっている教員が担当する。	学校現場や福祉等の現場での実態理解を促進させることができる。
免許・資格科目	5032	教職セミナー	髙梨　哲生／菱田　隆昭／塚原　望／柴内　靖	2 年	2	小中高等学校の教諭及び教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	「教員の職務」や「学校現場の教育実践」の状況を具体的に示しながら、教職課程を主体的に学ぶ姿勢を持たせる授業を展開する。
免許・資格科目	5050	道徳、特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	柴内　靖／大野　尊史／茅原　直樹	3 年	2	教員や教育行政職員としての実務経験を有する。	「道徳科」「特別活動」「総合的な学習の時間」のそれぞれの具体的な指導事例を示しながら、分かり易い授業を展開する。
免許・資格科目	5051	教育の方法と技術	小林　輝明	2 年	2	中学校理科教員、幼稚園小中学校教育管理職	小中学校教員としての実務経験を活かし、模擬授業やロールプレイを取り入れた具体的かつ実践的な授業内容とする
免許・資格科目	5052	生徒指導論	髙梨　哲生	2 年	2	中学校の教諭・教頭・校長並びに指導主事等の教育行政職員の実務経験を有する。	生徒指導の基本や生徒との人間関係作り等を具体的な事例を提示しながら、実践的な指導力が身につけられるよう授業を展開する。
免許・資格科目	5053	栄養教育実習	布川　美穂	4 年	2	国公立の学校において栄養教諭の実務経験と実際に実習生を受け入れ指導経験をを有する。	実習生に重要な心構えや実習での課題等を実習生と共に考える授業を行う。
免許・資格科目	5054	教職実践演習（栄養教諭）	布川　美穂	4 年	2	国公立の学校において栄養教諭としての勤務経験を有する。	学校における栄養教諭の使命や役割などについて実体験を基に授業を展開し教育を行う。
免許・資格科目	5060	日本語教授法	大田　真也	2 年	2	国内外の日本語教育機関で、20年以上留学や就労、生活者のへの日本語指導に携わった。	実際に体験した具体的な事例を示して、学生自身がその立場になった場合を想定し、どのように考え、行動したらいいかを皆で考える。
免許・資格科目	5061	日本語教育教材	大田　真也	2 年	2	国内外の日本語教育機関で、20年以上留学や就労、生活者のへの日本語指導に携わった。	実際に体験した具体的な事例を示して、学生自身がその立場になった場合を想定し、どのように考え、行動したらいいかを皆で考える。
免許・資格科目	5062	日本語教育実習	大田　真也	3 年	2	国内外の日本語教育機関で、20年以上留学や就労、生活者のへの日本語指導に携わった。	実際に体験した具体的な事例を示して、学生自身がその立場になった場合を想定し、どのように考え、行動したらいいかを皆で考える。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
免許・資格科目	5070	学校経営と学校図書館	石橋　幸子	2年	2	東京都の公立小学校で司書教諭として15年の経験を有する。学校の全教職員と児童に関わり、学校図書館を活用した授業を推進した。	学校司書や公共図書館との連携経験も活かし、現代の教育的課題をふまえた具体的で実践的な授業を行う。
免許・資格科目	5071	学校図書館メディアの構成	吉田　昭	2年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	学校図書館メディアの構築と組織化について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5072	学習指導と学校図書館	吉田　昭	2年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	学校図書館の教育支援について、学習指導の視点から、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5073	読書と豊かな人間性	石橋　幸子	2年	2	東京都の公立小学校での司書教諭経験15年程度。実際に学校図書館を運営し、読書活動を推進した	実際の読書活動（読み聞かせ、ブックトーク、リテラチャーサークル等）の指導法やワークショップを体験させる。
免許・資格科目	5074	情報メディアの活用	吉田　昭	2年	2	教育委員会において、学校図書館支援の推進責任者としての経験を有します。	インターネットによる情報活用について、学校図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5082	図書館概論	吉田　昭	1年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館の全体像と類型に応じた特徴について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5083	図書館制度・経営論	吉田　昭	2年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館の制度と経営について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5084	図書館情報技術論	坂本　成生	2年	2	公共図書館の司書として図書館のコンピュータシステムの設計、導入、管理に携わり、情報検索の実務経験を有する。	その経験を生かして図書館の情報技術についての基本的な理解を修得するための授業を行なう。
免許・資格科目	5085	図書館サービス概論	升水　由希	1年	2	国会図書館での勤務経験後、自身で財団法人の図書館を運営中である。	実際の図書館の実務について具体的な経験や情報を提供し、現場での司書の仕事のあり方を伝えていく。
免許・資格科目	5086	児童サービス論	升水　由希	2年	2	自身が子どもの本の図書館を運営し、実際に児童サービスを提供している。	具体的な日々の業務の様子、そこから得た児童サービスについての見解や子どもの本の情報を詳しく伝えていく。
免許・資格科目	5087	情報サービス論	坂本　成生	2年	2	公共図書館の司書として図書館のレファレンス業務、ホームページを利用した情報発信の実務経験を有する。	その経験を生かして図書館の情報サービスについての基本的な理解を修得するための授業を行なう。
免許・資格科目	5088・5089	情報サービス演習Ａ	坂本　成生	3年	1	司書として公共図書館に勤務し、図書館のレファレンス業務、ホームページを利用した情報発信の実務経験を有する。	その経験を生かして図書館の情報サービスについての基本的な理解と情報検索技術を修得するための演習を行なう。
免許・資格科目	5090・5091	情報サービス演習Ｂ	坂本　成生	3年	1	公共図書館の司書として図書館のレファレンス業務、ホームページを利用した情報発信の実務経験を有する。	その経験を生かして図書館のレファレンスサービスについての基本的な理解を修得するための演習を行なう。
免許・資格科目	5092	図書館情報資源概論	石井　保志	1年	2	大学図書館・専門図書館での情報サービス、レファレンス業務等の経験があります。	図書館情報資源の特徴ごとに、どのような時に、どのような情報ニーズや利用がされるのか、具体例を挙げて説明します。

分類	講義コード	科目名	担当者名	履修学年	単位数	【実務経験の内容】：経験内容	【実務経験の内容】：教育内容
免許・資格科目	5093	情報資源組織論	吉田　昭	2 年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	情報資源組織化の考え方と方法について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5094・5095	情報資源組織演習 A	吉田　昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	日本目録規則による書誌データの作成について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5096・5097	情報資源組織演習 B	吉田　昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	日本十進分類法による分類記号の付与、基本件名標目表による件名標目の付与について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5098	図書館情報資源特論	吉田　昭	2 年	2	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	地域資料や専門資料の現状、情報資源の変遷、図書館情報資源の社会的問題について、図書館の実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5099	図書館総合演習	吉田　昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館への進路対策、学外図書館の見学、図書館行事の運営について、図書館の多様な実態に即した授業を展開します。
免許・資格科目	5100	図書館実習	吉田　昭	3 年	1	公立図書館の館長、大学図書館の管理職、図書館専門企業の技術顧問としての経験を有します。	図書館業務の実際について、現場で幅広く体験できる実習を展開します。
免許・資格科目	5111	博物館経営論	井口　崇	2 年	2	自治体の教育委員会で学芸員、社会教育主事、博物館長等として勤務。	地域博物館経営に必要な基本事項を実践例を基に提示し、これからの博物館に求められる新しい姿を共に求めていく。
免許・資格科目	5115	博物館教育論	加藤　紫識	3 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、教育普及事業を担当した実務経験を有する。	実務経験を活かして、博物館教育の企画や実践、留意点を具体的事例を挙げながら説明する。
免許・資格科目	5116	博物館資料保存論	加藤　紫識	4 年	2	博物館学芸員や文化財担当行政職員として、博物館資料や文化財の保存・管理業務の実務経験を有する。	実務経験を活かして、博物館資料や文化財に対する保存の基礎知識と方法を具体的な事例を挙げながら解説する。
免許・資格科目	5117	博物館実習Ⅰ	加藤　紫識	4 年	1	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料調査、収集、保存、公開（展示企画・運営）などの実務経験を有する。	実務経験を活かし、博物館学芸員に必要とされる資料取扱いの基礎知識および実技を指導する。
免許・資格科目	5118	博物館実習Ⅱ（館務実習）	加藤　紫識／井口　崇／滝口　正哉	4 年	2	博物館学芸員として公立博物館に勤務し、資料調査、収集、保存、公開（展示企画・運営）などの実務経験を有する	実務経験を活かし、博物館学芸員に必要とされる資料取扱いの基礎知識および実技を指導する。
免許･資格科目 集計					89		